

EPSON

dreamio™

Home Projector EMP-TW10H



取扱説明書

お使いになる前に

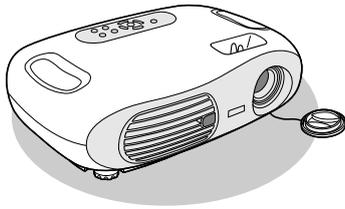
お買い上げいただきまして、ありがとうございます。
本製品を、安全に正しくお使いいただくために、添付の
マニュアル類をよくお読みください。不明な点をいつで
も解決できるように、その後はすぐに見られる場所に大切に
保存してください。

同梱品の確認と表示の意味

◆同梱品の確認

下記のチェックリストをご覧になり、同梱品を確認してください。

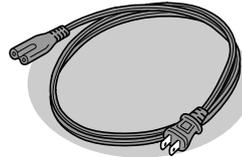
万一、不足や不良品がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。



プロジェクター



リモコン



電源ケーブル



ゴム足
プロジェクターを上下逆さまにして設置するときに使います。



取扱説明書(本書)



安全にお使いいただくために／サポートとサービスのご案内



お客様情報カード



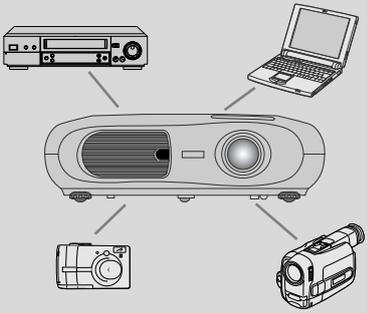
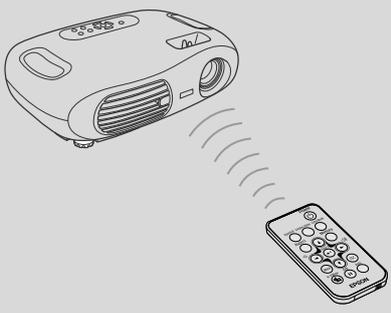
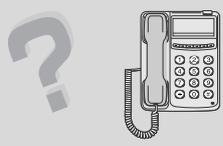
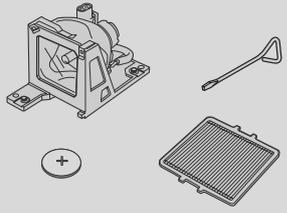
保証書

◆表示の意味

	<p>この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および本機の故障や損傷の原因になる恐れがある内容を示しています。</p>
	<p>関連する重要な情報、または知っておくと便利な情報を記載しています。</p>
	<p>関連事項や、より詳しい説明を記載しているページを示しています。</p>
	<p>用語解説で説明しています。(☞ P.38 用語解説)</p>

本書の中に出てくる「本機」または「プロジェクター」という表記には、プロジェクターの他に同梱品や別売品も含む場合があります。

目次

	特長 2
準備 4 	各部の名称と働き 4 前面／上面...4 本体操作パネル...4 背面...5 底面...5 リモコン...6 リモコン 7 本機の設置 8 設置方法...8 スクリーンサイズと投写距離...8 いろいろな設置方法...9 ビデオ機器との接続 10 コンピュータとの接続 12
基本操作 14 	電源の入れ方 14 電源の切り方 15 基本的な使い方 16 投写サイズの調整(ズーム調整)...16 ピントを合わせる(フォーカス調整)...16 投写角度の調整...16 台形補正...16 音量調整...16 映像ソースを切り替える...17 ワイドサイズの映像を投写する...17 投写を効果的にする機能 18 好みの画質を呼び出す(メモリー機能)...18 映り具合(カラーモード)を選択する...18 コンピュータ映像を自動調整する...18 映像を静止する(静止機能)...18 映像と音声を消す(ミュート機能)...18
環境設定メニュー 20 	環境設定メニュー 20 映像メニュー 21 設定メニュー 22 情報メニュー 24 初期化メニュー 25
困ったときに 26 	故障かなと思ったら 26 インジケータの見方...26 インジケータを見てもわからないとき...27
付録 30 	お手入れの方法 30 各部の掃除...30 消耗品の交換...31 オプション品一覧 34 仕様／対応解像度一覧 35 外形寸法図 37 用語解説 38 索引 40

準備

基本操作

環境設定メニュー

困ったときに

付録

特長

カラーモード機能

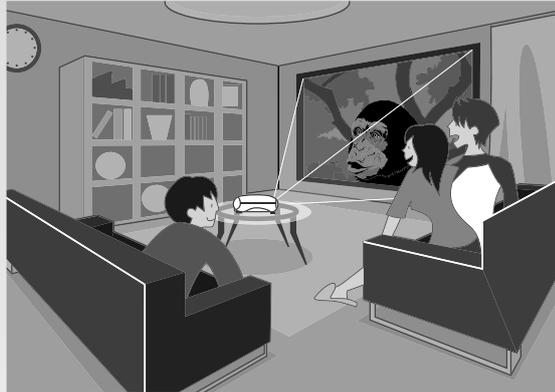
あらかじめ登録されている次の4つの設定から、使用シーンに応じて画質を選択するだけで最適な映像を投写。面倒なカラー調整は不要。

ダイナミック



明るい部屋

リビング



カーテンを閉めた部屋

シアター



カーテンを閉めて照明を落した部屋

シアター・ブラック



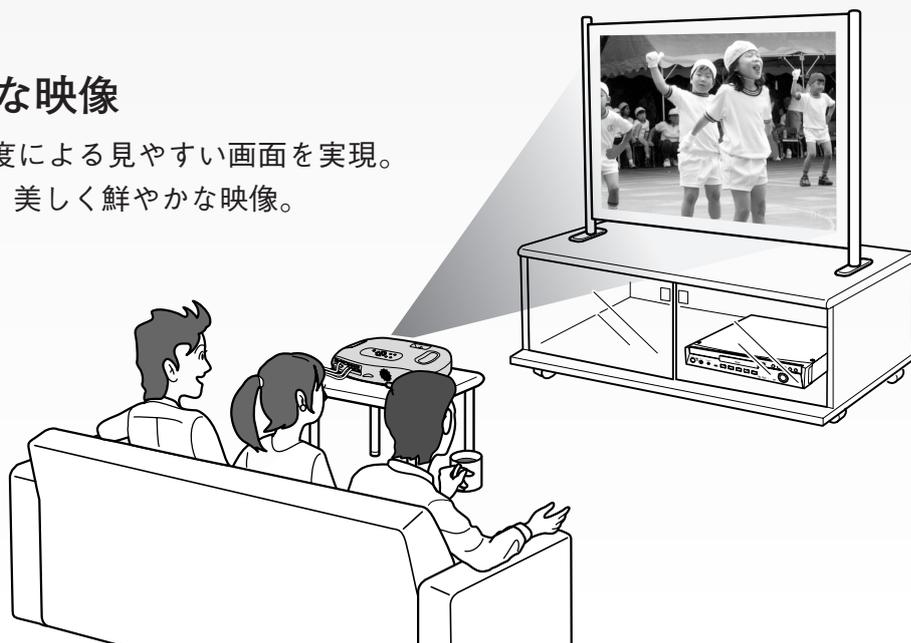
完全に遮光された部屋

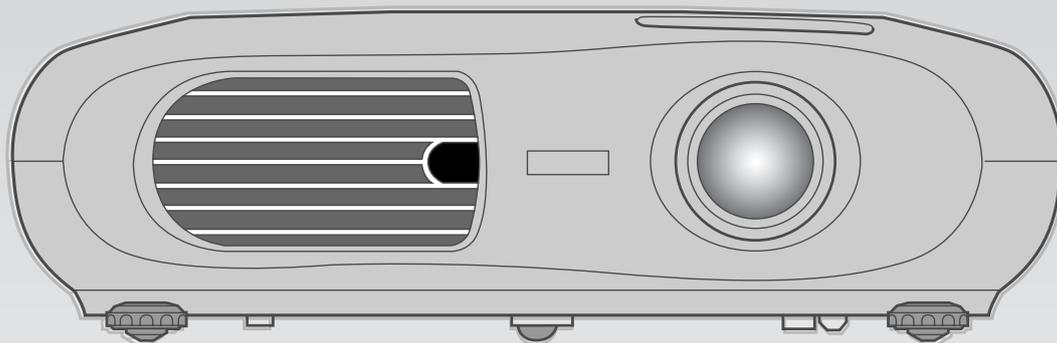
エプソンシネマフィルタ機能

「シアター」、「シアター・ブラック」を選択したとき、シネマフィルタの効果で映画の画像は最適な色合いで投写。

美しく鮮明な映像

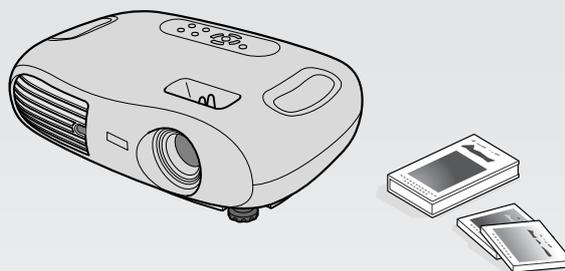
高解像度、高輝度による見やすい画面を実現。
明るい場所でも、美しく鮮やかな映像。





小型で軽量

コンパクトなボディで持ち運びも楽々。
奥行き 29.4 × 幅 40.2 × 高さ 11.4 cm
重さ 約 3.6kg



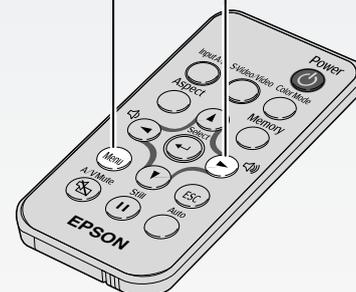
操作が簡単

付属のリモコンを使っていろいろな操作を簡単に行うことができます。

音量の調整



環境設定メニューの操作

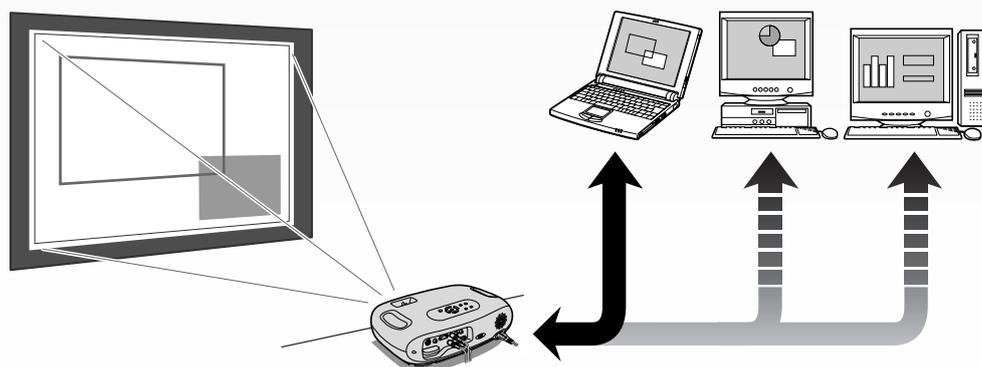


他にも次のような機能がワンタッチで操作できます。

- 投写映像の静止 ● 映像と音声を消す（ミュート）
- 画質調整やカラーモードの呼び出しなど

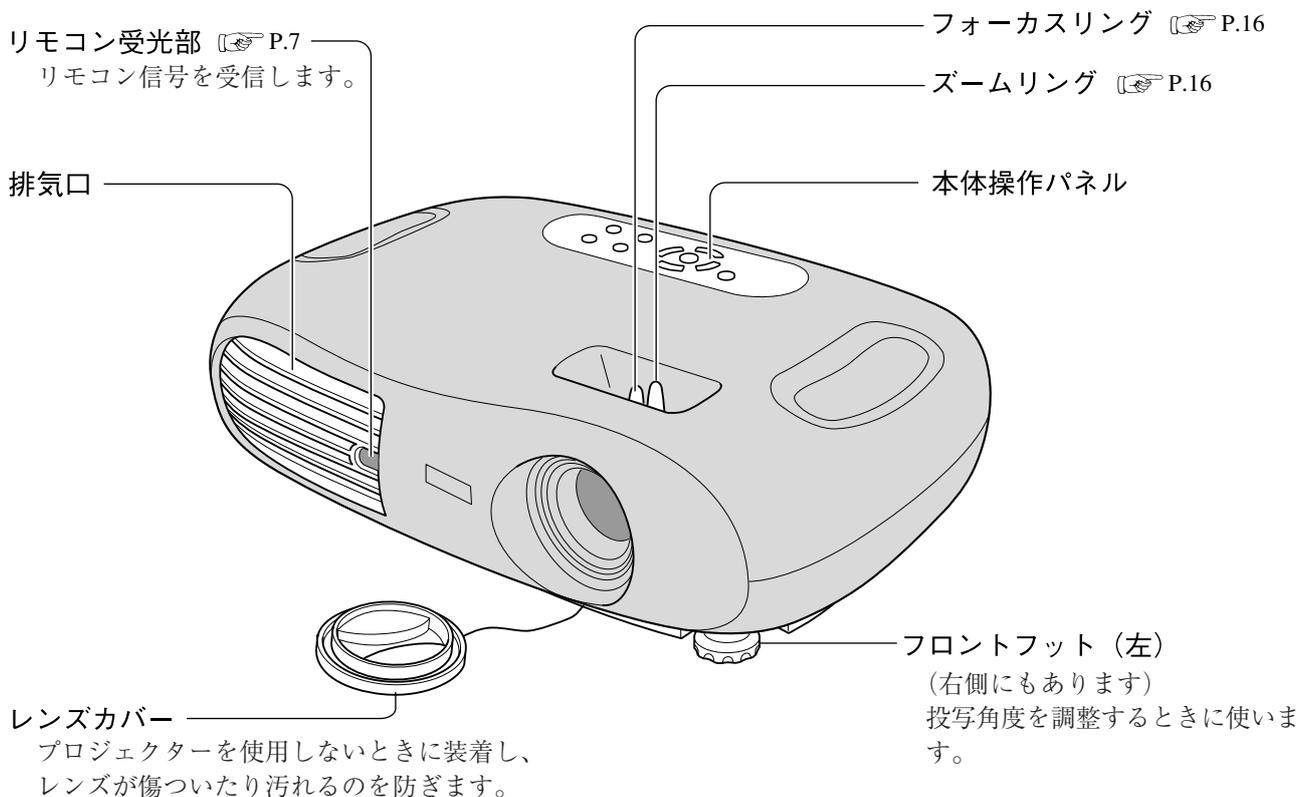
自動セットアップ機能（コンピュータ接続時）

接続されたコンピュータの信号を判断し、最適な投写状態になるように自動調整。

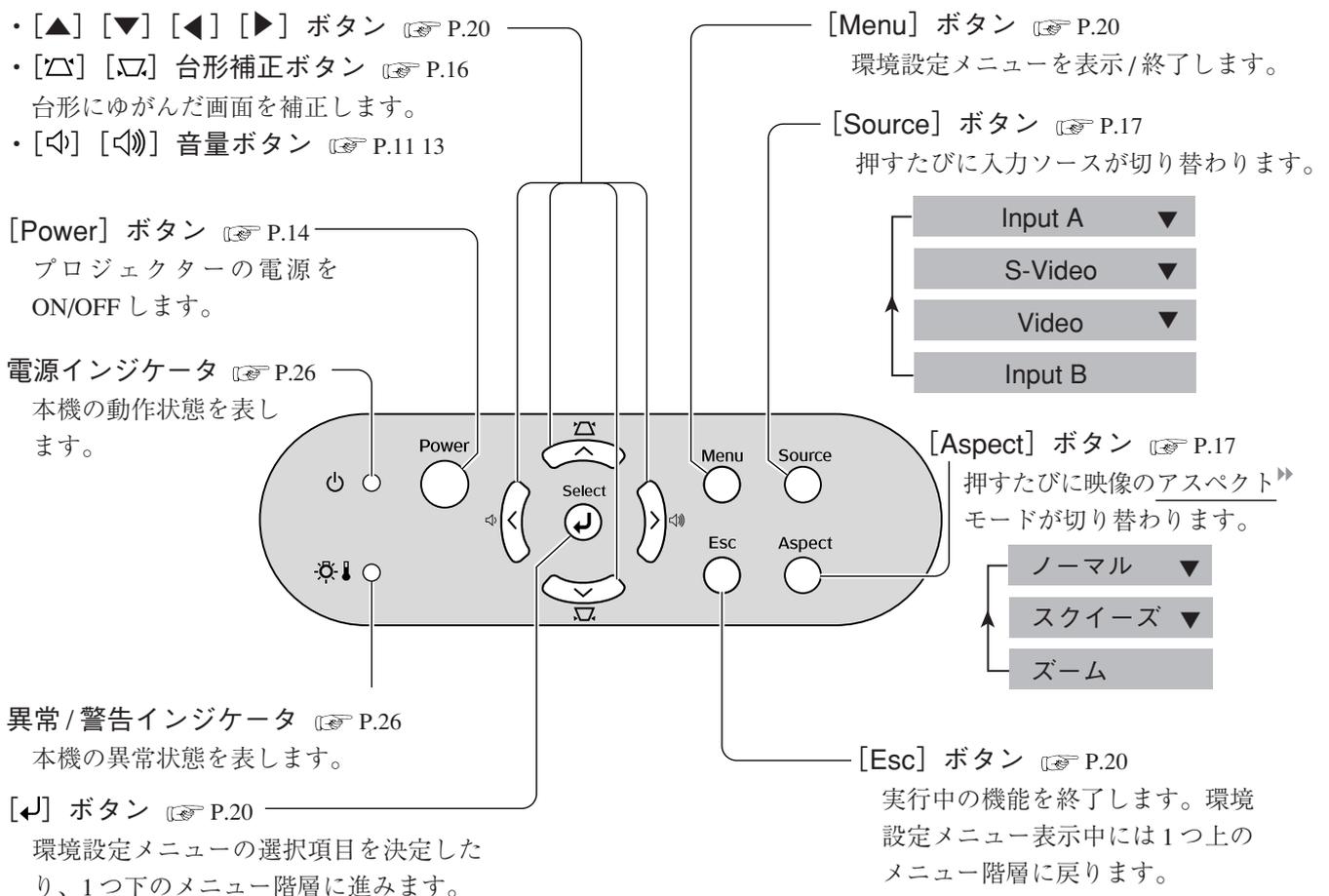


各部の名称と働き

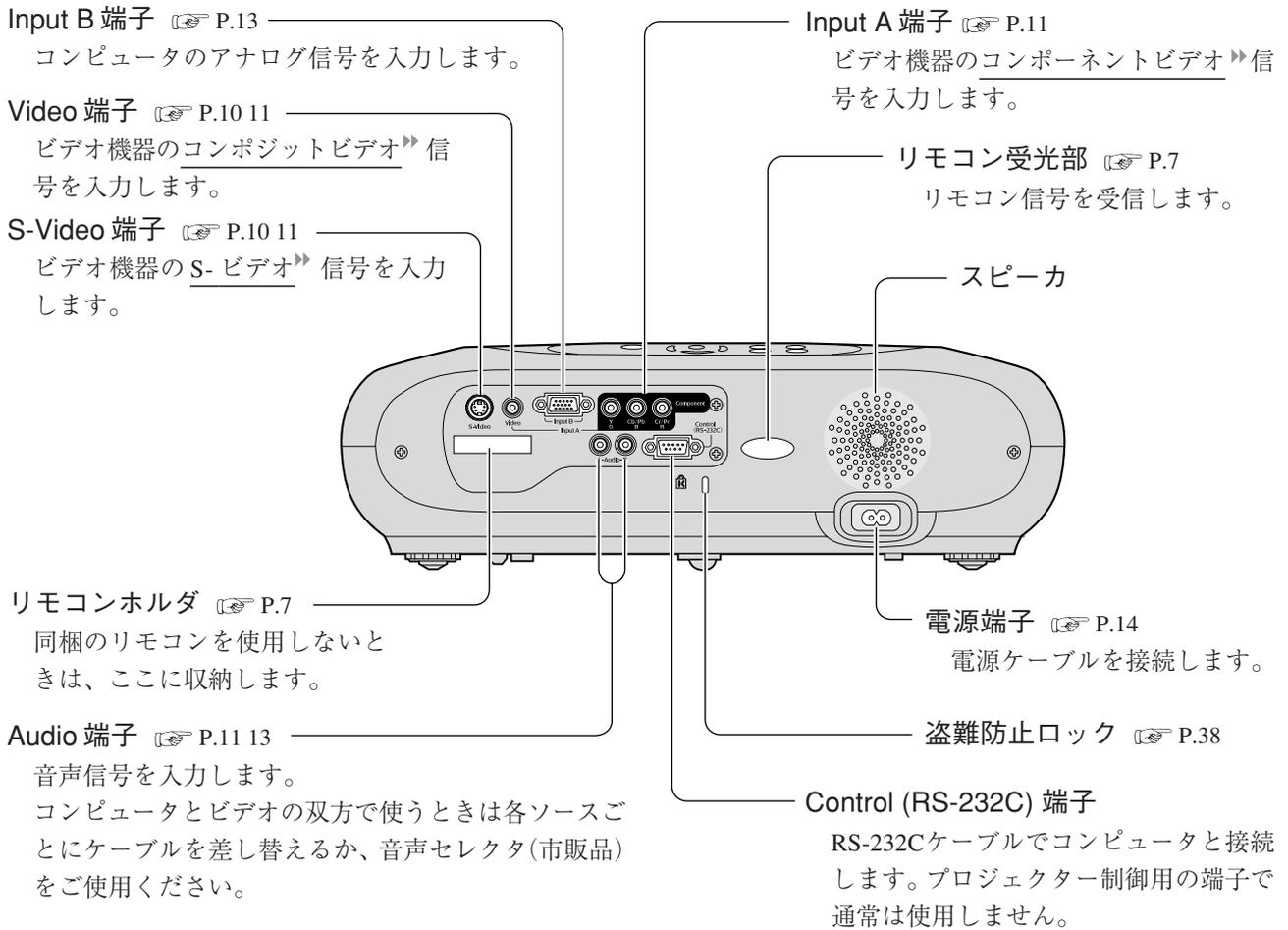
■前面／上面



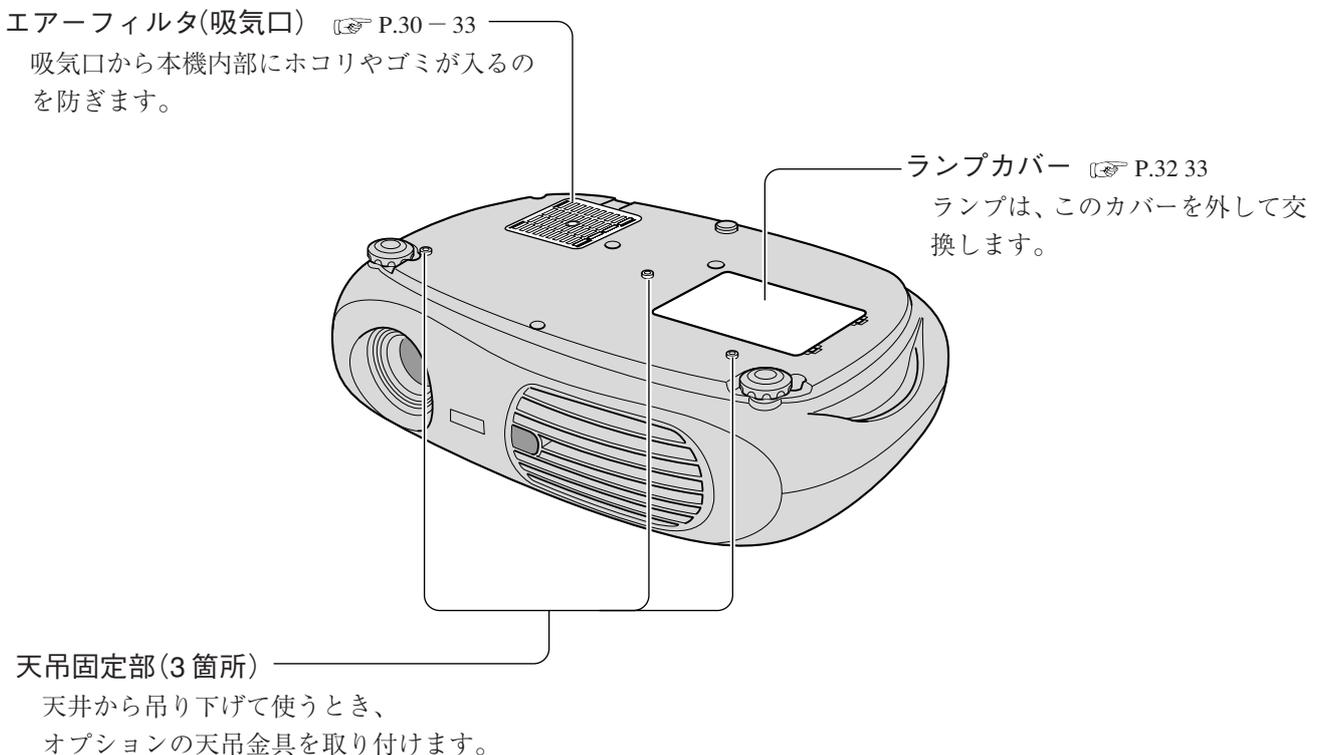
■本体操作パネル



■背面



■底面



■リモコン

入力切替ボタン ☞ P.17

[Input A/B]: コンポーネントビデオまたはコンピュータ映像を選択されます。再び押しすと Input A と Input B が切り替わります。

[S-Video / Video]: S-Video または Video 映像が選択されます。再び押しすと S-Video と Video 映像が切り替わります。

[Aspect] ボタン ☞ P.17

押すたびに映像の アスペクト モードが切り替わります。

- ノーマル ▼
- スクイーズ ▼
- ズーム

[Menu] ボタン ☞ P.20

環境設定メニューを表示 / 終了します。

[A/V Mute] ボタン ☞ P.18

映像と音声を一時的に消します。

[Still] ボタン ☞ P.18

映像を一時停止します。

[Auto] ボタン ☞ P.18

コンピュータのアナログ RGB 映像信号を自動調整し最適化します。

リモコン発光部

リモコンの信号を出力します。

[Power] ボタン ☞ P.14

プロジェクターの電源を ON/OFF します。

[Color Mode] ボタン ☞ P.18

押すたびにカラーモードが切り替わります。

- ダイナミック ▼
- リビング ▼
- シアター ▼
- シアター・ブラック

[Memory] ボタン ☞ P.18

環境設定メニューの設定を呼び出します。

[▲] [▼] [◀] [▶] ボタン ☞ P.20

メニュー項目や設定値の選択を行います。

[🔊] [🔊] ボタン ☞ P.11 13

スピーカの音量を調整します。

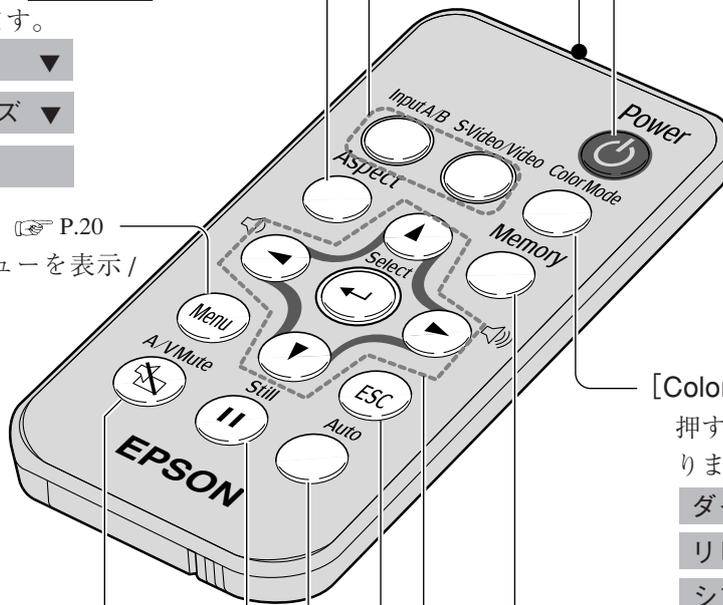
[↵] ボタン ☞ P.20

環境設定メニューの項目を決定したり、1つ下のメニュー階層に進みます。

[Esc] ボタン ☞ P.19 20

実行中の機能を終了します。

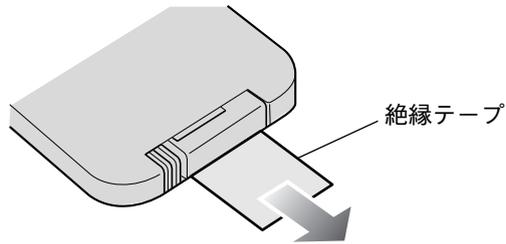
環境設定メニュー表示中には1つ上のメニュー階層に戻ります。



リモコン

■お使いになる前に

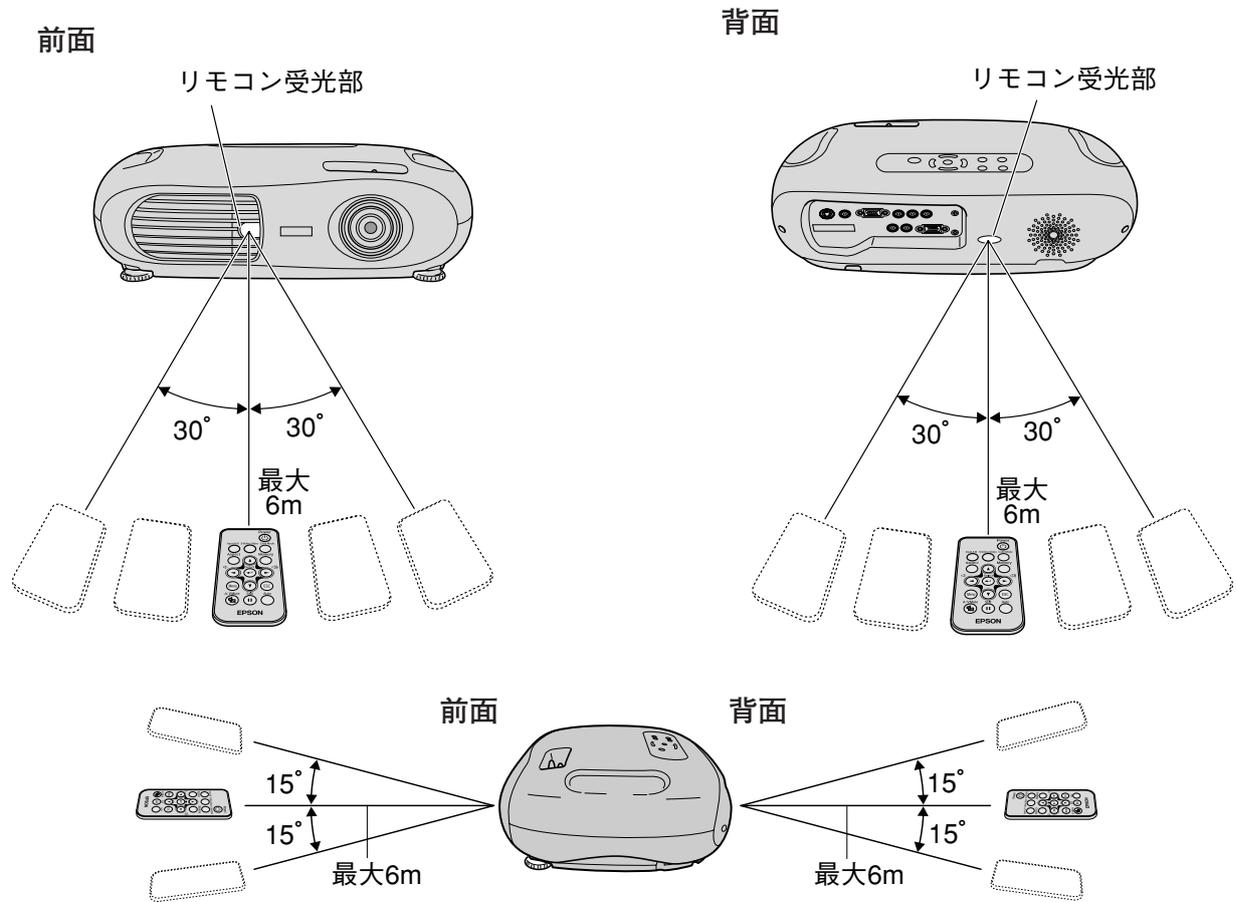
電池ホルダの絶縁テープを引き抜いてください。



■リモコンの使い方

リモコンの発光部をプロジェクターのリモコン受光部に向けて操作します。

操作可能範囲	距離： 最大 6m
	角度： 左右 30° 上下 15°

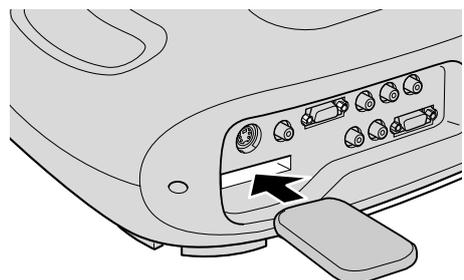


リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の光が当たると、リモコンの操作ができないことがあります。

■収納

リモコンを使わないときは、本体のリモコンホルダに収納してください。

リモコンが止まるまで奥に差し込みます。

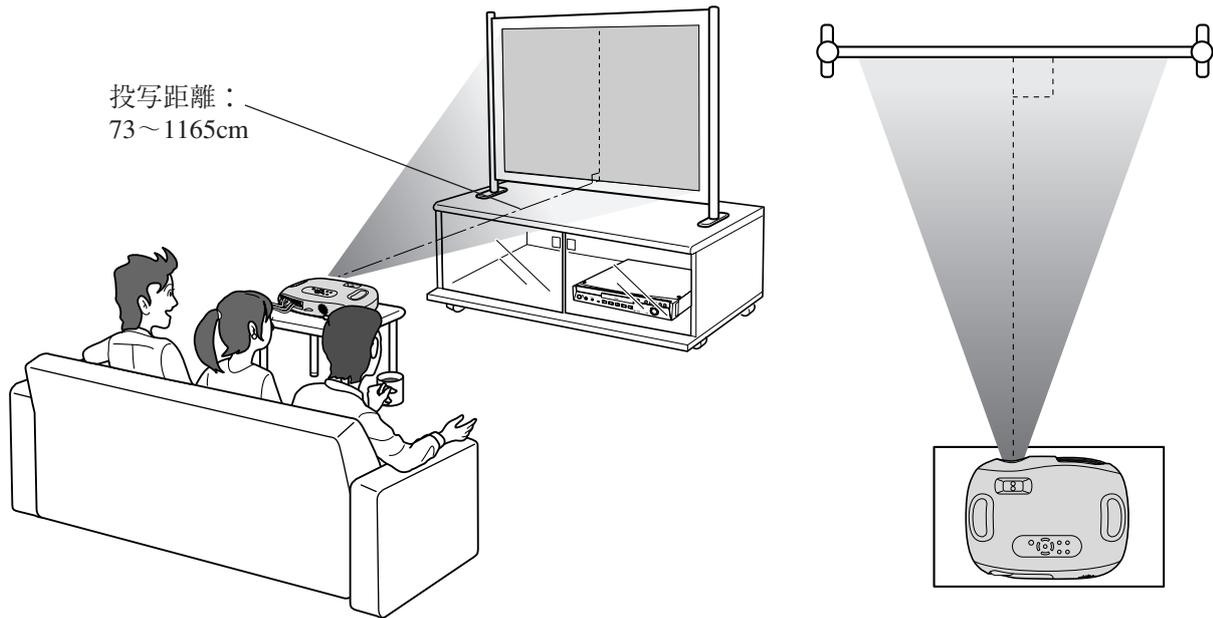


本機の設置

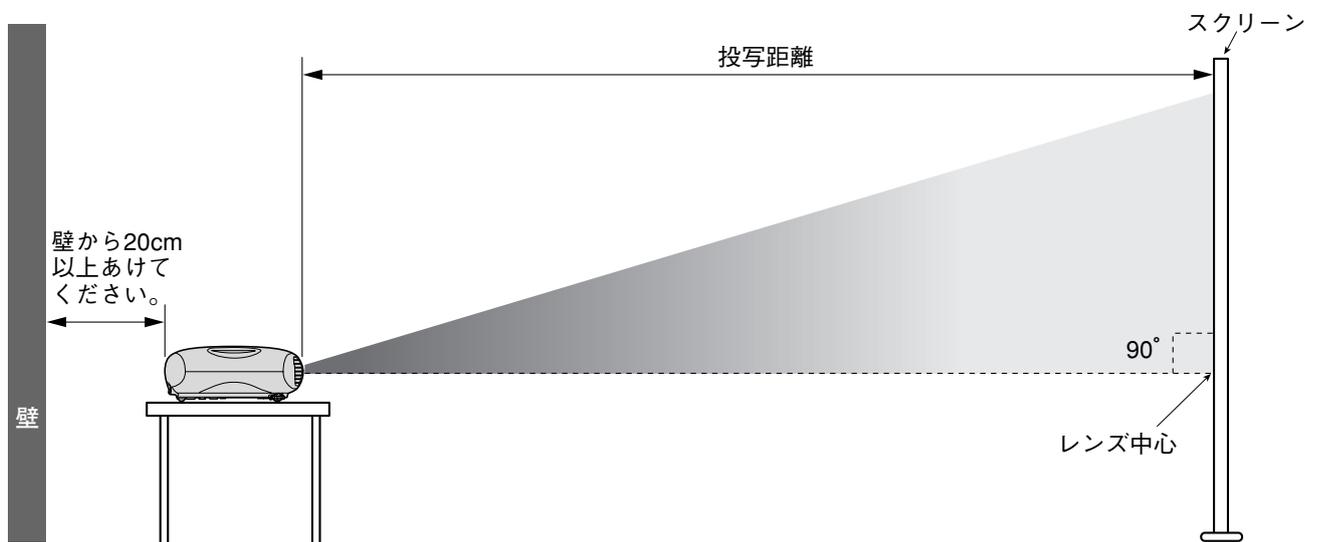
❗ 設置を行う前に、別冊の『安全にお使いいただくために／サポートとサービスのご案内』を必ずお読みください。

■設置方法

プロジェクターはスクリーンに直角になるように設置してください。



■スクリーンサイズと投写距離



16:9スクリーン サイズ(cm)	30型 66×37	40型 89×50	60型 130×75	80型 180×100	100型 220×120	200型 440×250	300型 660×370
投写距離(cm)	73~114	98~153	149~231	200~309	251~387	504~776	758~1165

上記の値は計算値のため、多少異なることがあります。設置の目安にしてください。

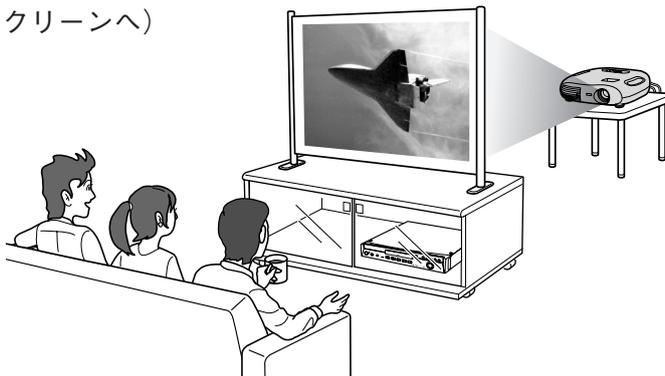
■いろいろな設置方法

環境設定メニューの「設置モード」を設置方法に合わせて変更してください。(☞ P. 22 設置モード)



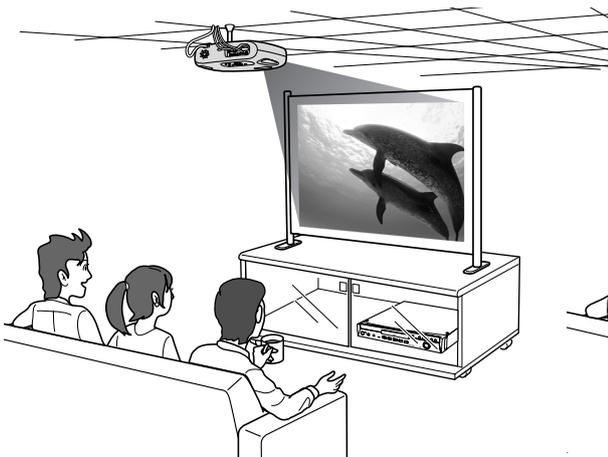
◆裏側から投写する

(半透過性のスクリーンへ)



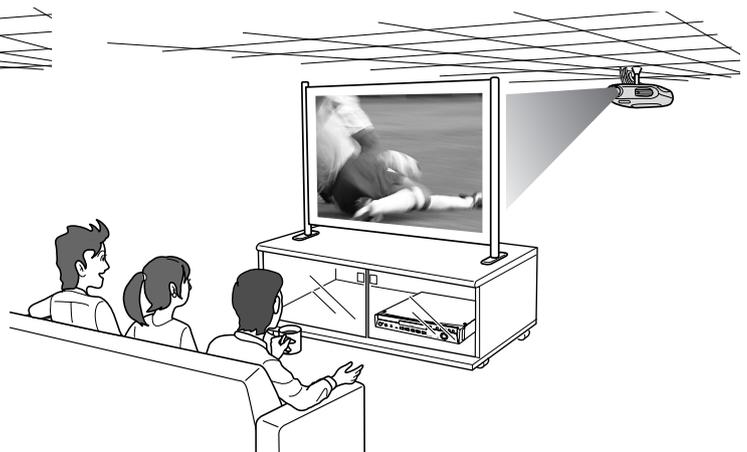
□ リア に設定します。

◆天吊りまたは裏返して投写する



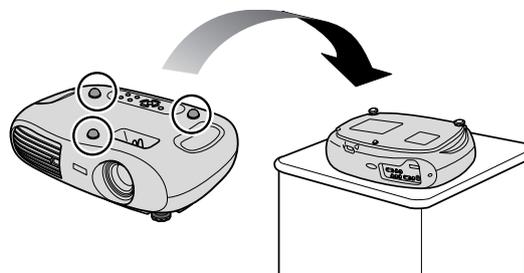
□ フロント/天吊り に設定します。

◆天吊りまたは裏返して裏側から投写する (半透過性のスクリーンへ)



□ リア/天吊り に設定します。

裏返すときは、同梱のゴム足を貼り付けて、操作パネルが設置面につかないようにしてください。



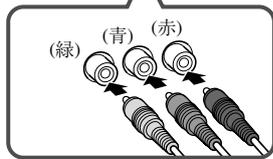
天吊りで使用する場合はオプションの天吊金具が必要です。(☞ P. 34 オプション品一覧)
また、特別な技術が必要ですので、販売店にご相談ください。

ビデオ機器との接続

❗ 接続の際は必ずプロジェクターとビデオ機器の電源を切ってください。

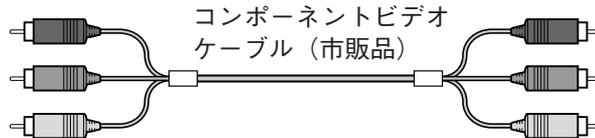
■コンポーネントビデオ

◆DVDプレーヤー

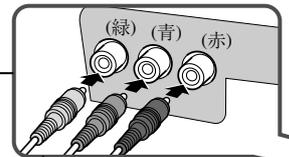


ビデオ出力端子
(コンポーネント端子) へ

環境設定メニューで Input A 端子に接続した機器の信号を「Component」に設定します。

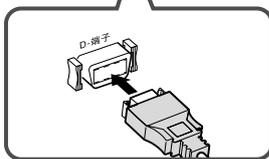
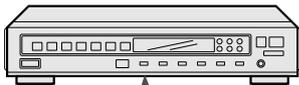


コンポーネントビデオ
ケーブル (市販品)



Input A 端子へ

◆BSデジタルハイビジョンチューナー



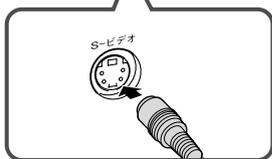
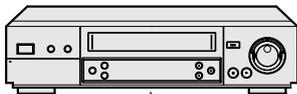
ビデオ出力端子 (D 端子) へ

※ D4 規格までの BS デジタルチューナーに対応しています。

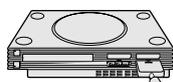
D 端子-コンポーネントピンケーブル (市販品)



■S-ビデオ



S-ビデオ出力端子へ

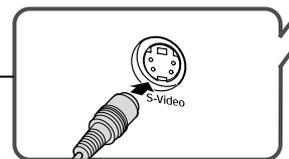
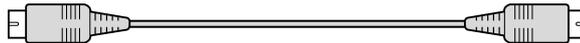


ゲーム機
(S 端子付)



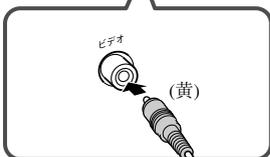
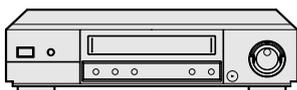
S-ビデオカメラ

S-ビデオケーブル (市販品)



S-Video 端子へ

■ビデオ (コンポジットビデオ)



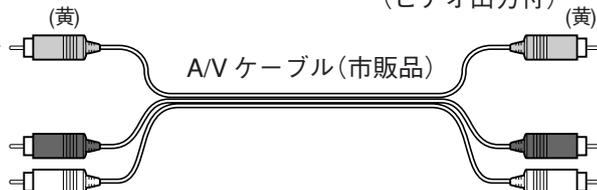
ビデオ出力端子へ



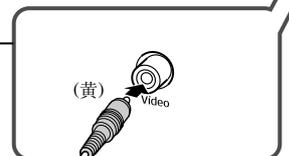
ゲーム機



デジタルカメラ
(ビデオ出力付)



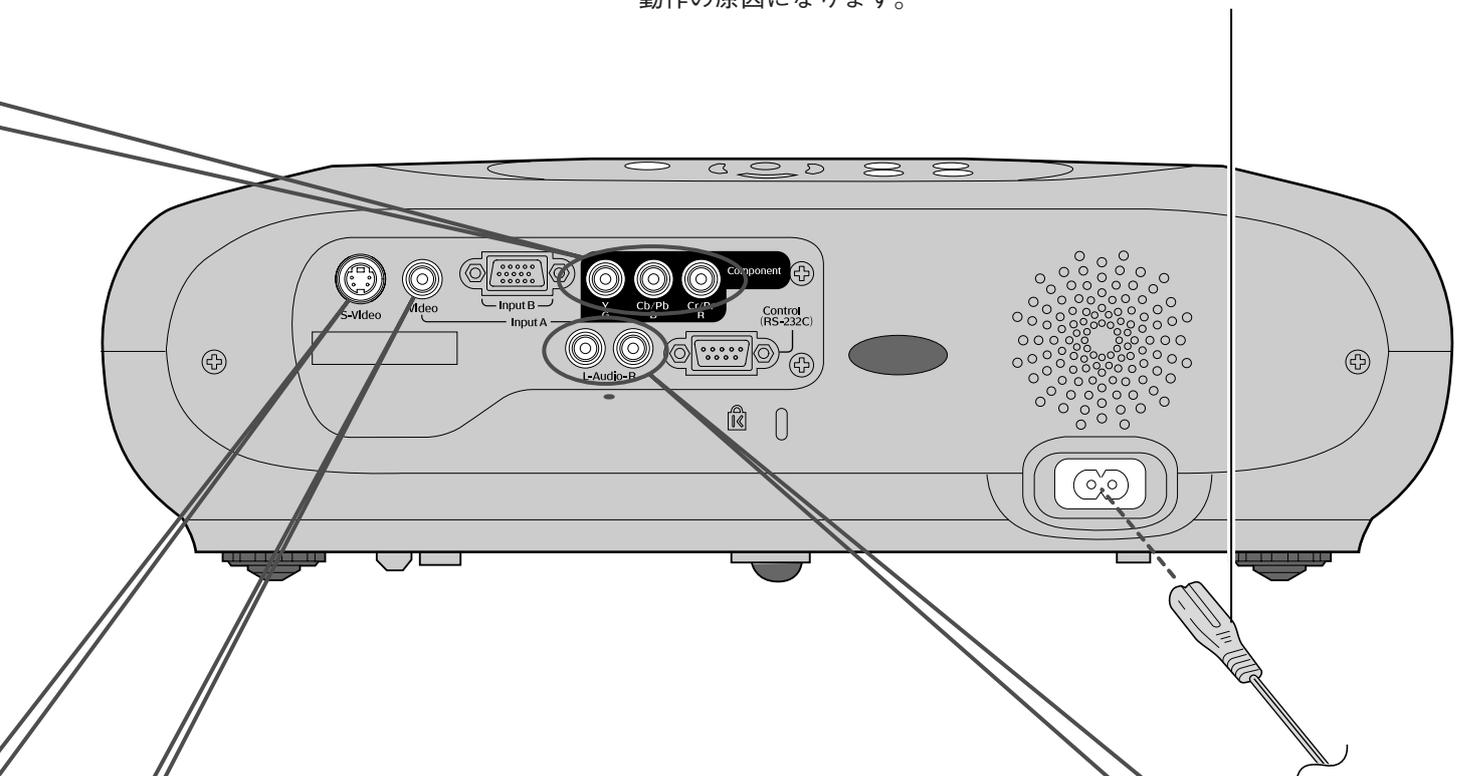
A/V ケーブル (市販品)



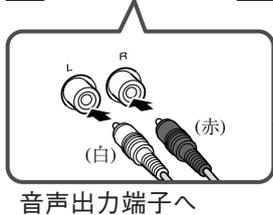
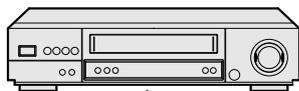
Video 端子へ

❗ コネクタの形状と向きを必ず確認してください。

❗ 電源ケーブルは、他の接続が全て終わり、電源を入れるときに接続してください。(☞ P. 14 電源の入れ方)
 ※電源ケーブルとビデオケーブル類を結束しないでください。ノイズや誤動作の原因になります。

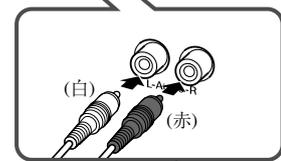
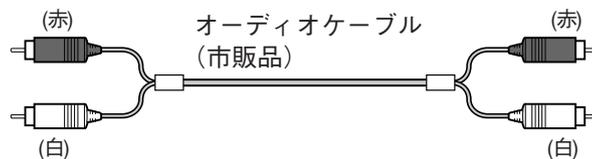


●音声出力



音声出力端子へ

ビデオ機器の音声をプロジェクターのスピーカーから出力します。



Audio 端子へ

音量は操作パネルの ◀ または ▶ ボタンで調整します。

環境設定メニューで音量を調整することもできます。(☞ P. 23 音量)

※コンピュータとビデオの双方で使うときは各ソースごとにケーブルを差し替えるか、音声セレクト (市販品) をご使用ください。

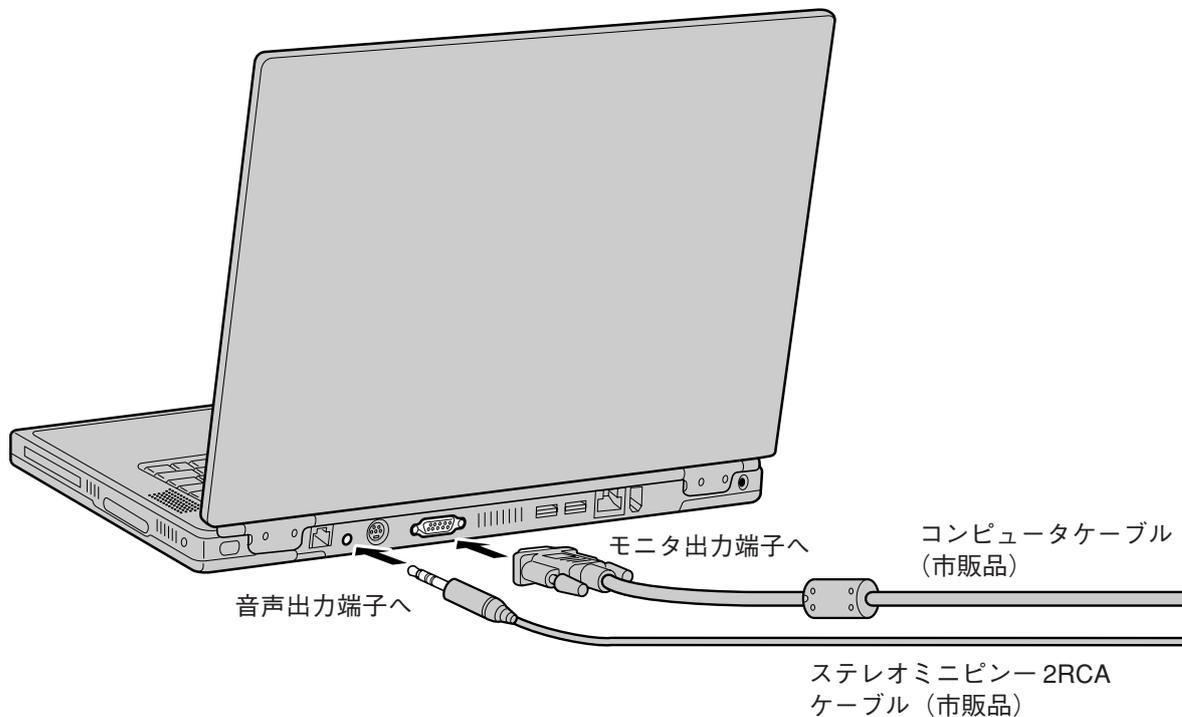
※内部に抵抗のないオーディオケーブルをお使いください。

コンピュータとの接続

接続できるコンピュータ

- 映像出力端子(モニタ端子)があること
(詳しくは、コンピュータの取扱説明書をお読みください。)
- コンピュータ映像の解像度と周波数が本機に対応していること
(☞ P. 35 対応解像度一覧)

❗ 接続の際は必ずプロジェクターとコンピュータの電源を切ってください。



ノートタイプや液晶一体型は映像を外部出力にする設定を行ってください。

設定例

WIN [Fn]キーを押したまま各ファンクション番号キーを押してください。

エプソンダイレクト製	NEC製	Panasonic製	東芝製	IBM製	SONY製	富士通製
[Fn] + [F8]	[Fn] + [F3]	[Fn] + [F3]	[Fn] + [F5]	[Fn] + [F7]	[Fn] + [F7]	[Fn] + [F10]

MAC 再起動した後、「コントロールパネル」—「モニタ」—「調整」でミラーリングに設定してください。

- コンピュータの映像が投写されるまで、少し時間がかかります。
- Windowsによっては、新しいハードウェアが見つかりましたなどのメッセージが表示されます。画面のメッセージに従って設定を行ってください。問題が起きた場合は、販売店またはインフォメーションセンターにお問い合わせください。
- コンピュータによっては、外部出力に設定すると、映像がモニタに映らなくなることがあります。

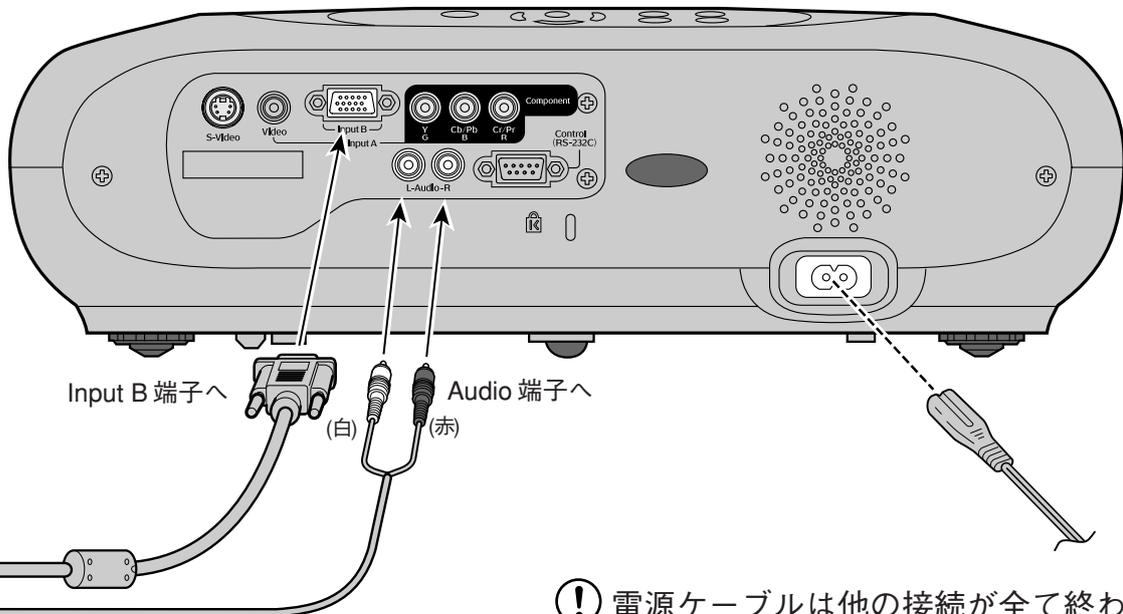
❗ コネクタの形状と向きを必ず確認してください。

コンピュータケーブルについて

コンピュータのモニタ出力端子の種類によってコンピュータケーブルが異なります。

- ミニ D-Sub 15pin：コンピュータ接続ケーブル（市販品）
- 5 BNC 端子：コンピュータケーブル(ミニ D-Sub 15pin/5 BNC)（市販品）
- 13w3 端子：13w3 ケーブル(市販品)

※コンピュータの端子の形状によっては、市販のアダプタ類が必要になります。詳しくは、コンピュータの取扱説明書をお読みください。



❗ 電源ケーブルは他の接続が全て終わり電源を入れるときに接続してください。

(☞ P.14 電源の入れ方)

※電源ケーブルとビデオケーブル類を結束しないでください。ノイズや誤動作の原因になります。

音声出力

本機のスピーカからコンピュータの音声を出力できます。

音量は操作パネルの ◀ または ▶ ボタンで調整します。

環境設定メニューで音量を調整することもできます。

(☞ P. 23 音量)

※コンピュータとビデオの双方で使うときは各ソースごとにケーブルを差し替えるか、音声セレクタ(市販品)をご使用ください。

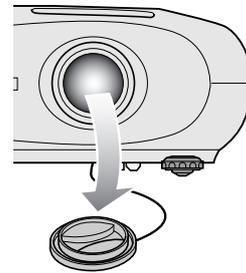
※内部に抵抗のないオーディオケーブルをお使いください。

電源の入れ方

❗ 本機と本機に接続する機器の電源をオフにしてください。

電源を入れる前にビデオ機器を接続してください。

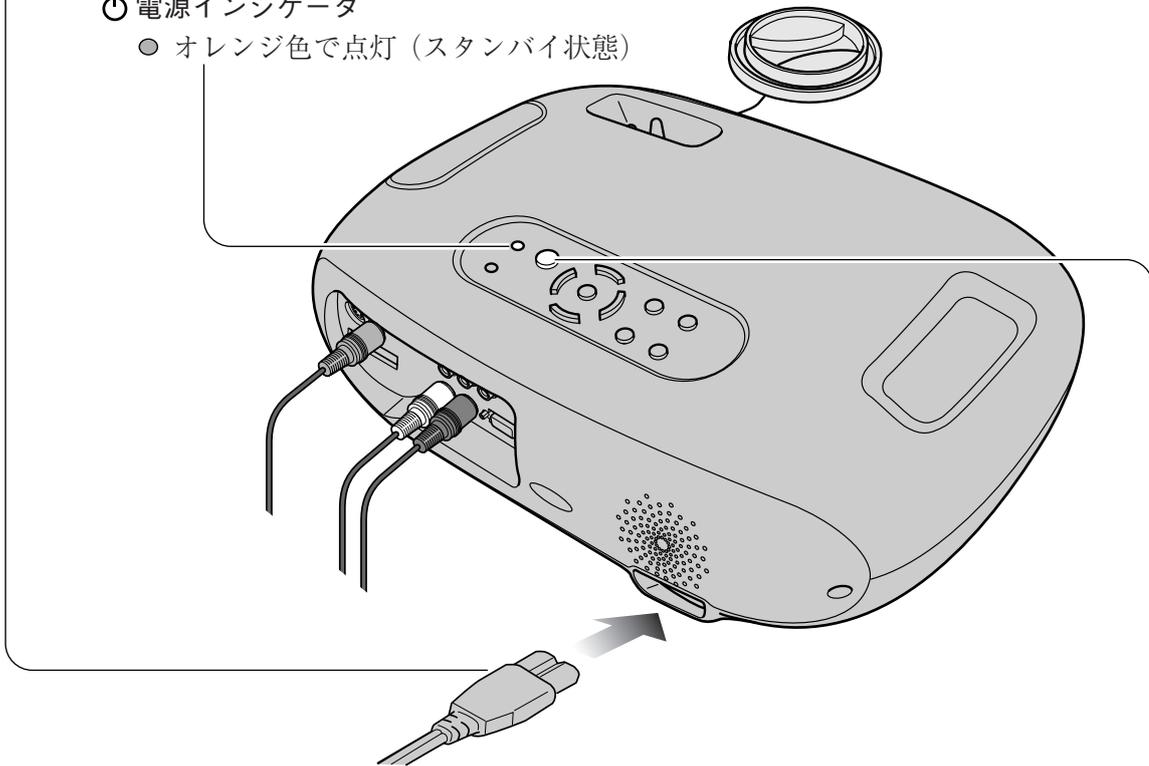
1 レンズカバーを外します



2 電源ケーブルを本機につなぎ
コンセントに差し込みます

⏻ 電源インジケータ

- オレンジ色で点灯 (スタンバイ状態)



3 ビデオ機器の電源を入れて
再生ボタンを押します



4  ボタンまたはリモコンの  ボタンを押します

⏻ 電源インジケータ

 緑色で点滅 (ウォームアップ中)

約40秒

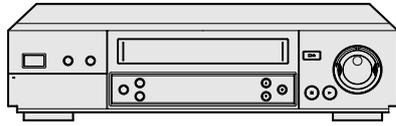
- 緑色の点灯 (ウォームアップ終了)
になるまで待ちます。



電源の切り方

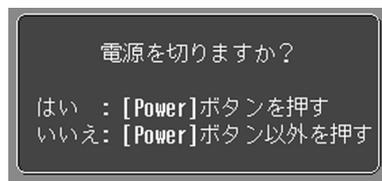
プロジェクターの投写を終了させて、以下の手順で電源を切ってください。

1 ビデオ機器の電源を切ります



2 Power ボタンを押します

- 確認画面が表示されます。



※画面は約7秒後に消えます。

3 Power ボタンを再び押します

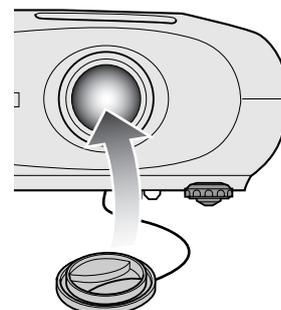
- 🔌 電源インジケータ
 - ☀️ オレンジ色で点滅 (クールダウン中)
- 約20秒
- ピッピッと鳴り、●がオレンジ色の点灯 (スタンバイ状態) になるまで待ちます。



4 電源プラグをコンセントから抜き 電源ケーブルを本機から取り外します

- ⚠️ 必ずスタンバイ状態で行ってください。
クールダウン中はプラグを抜かないでください。

5 レンズカバーを取り付けます



最後に接続を外してください。

基本的な使い方

❗ 投写中は決してレンズをのぞき込まないでください。

■投写サイズの調整（ズーム調整）

※先に投写距離で投写サイズを合わせてください。

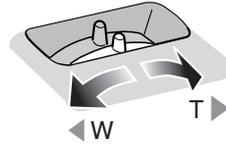
ズームリングを回して投写映像の大きさを調整します。



最大1.54倍

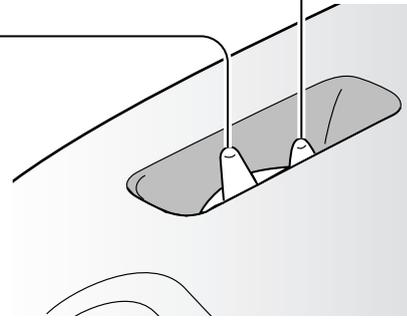


1倍



■ピントを合わせる（フォーカス調整）

フォーカスリングを回してピントを合わせます。



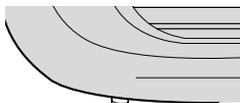
- レンズの汚れや曇りは、必ず取り除いてください。
- 投写距離が73～1165cmから外れているときは、ピントが合いません。

■投写角度の調整

プロジェクターをスクリーンに対して直角に設置できないとき、左右のフロントフットを回して伸ばすと上方向に傾けて設置できます。

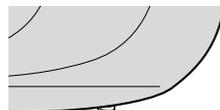
（左側）

（右側）



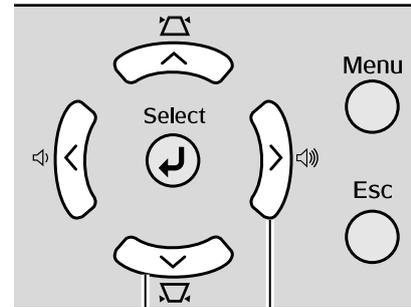
伸びる

縮む



縮む

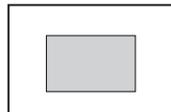
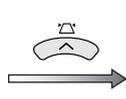
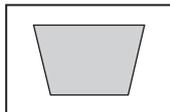
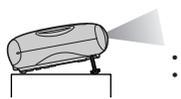
伸びる



■台形補正

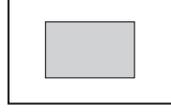
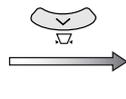
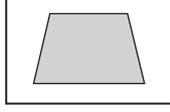
プロジェクターが上下方向に傾いているとき、画面は台形に歪みます。

この歪みを補正します。（左右方向の歪みは補正できません。）



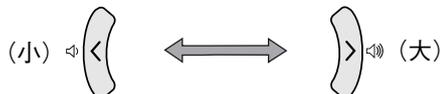
● 台形補正を行うと画面サイズが変わります。

● 補正後、縞状のムラが目立つときはシャープネスを下げてください。（☞ P.21 シャープネス）



■音量調整

内蔵スピーカの音量を調整します。



■映像ソースを切り替える

投写する映像を選択します。

Source

○ ボタンを押すたびに映像ソースが切り替わります。(▶の順番で切り替わります)

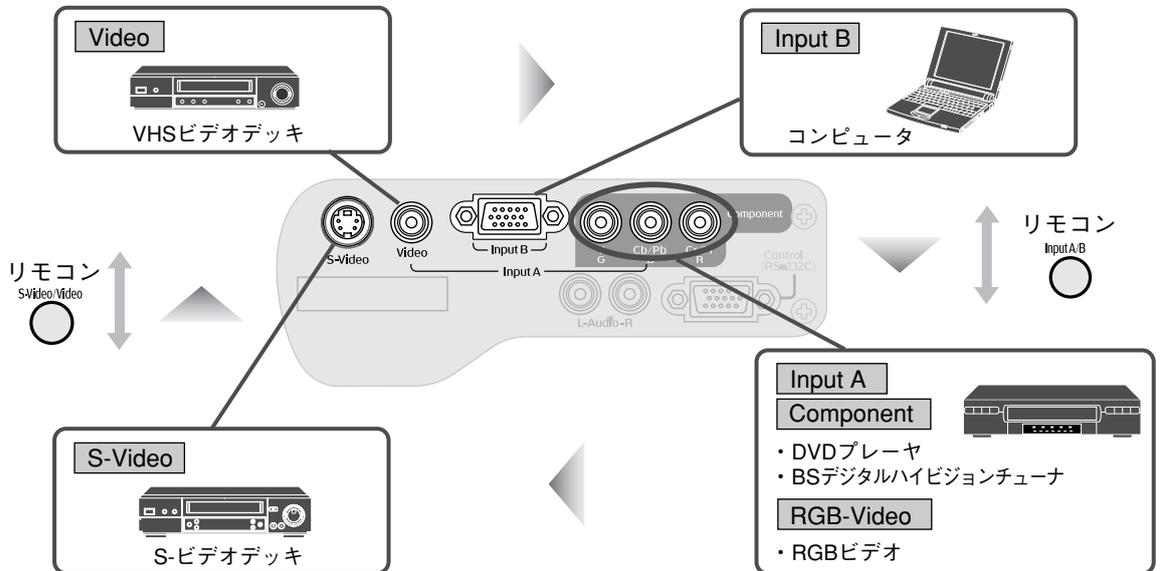
リモコンを利用するときは

Input A B
○

1度押すと Input A または Input B の映像が選択されます。
再び押すと Input A と Input B が切り替わります。

S-Video Video
○

1度押すと S-Video または Video の映像が選択されます。
再び押すと S-Video と Video が切り替わります。



環境設定メニューでInput A端子に接続した機器の映像信号を設定してください。(▶ P.23 Input A)

設定 — 入力信号選択 — Input A

※音声を切り替えるときはケーブルを差し替えるか音声セレクト (市販品) をご使用ください。

■ワイドサイズの映像を投写する

Aspect

○ ボタンを押すたびに映像の アスペクト ▶ モードが切り替わります。

ノーマル



入力映像をそのまま投写します。

スクイーズ



スクイーズモード ▶ がある機器を接続したとき、横長の画面で投写します。

ズーム



4:3の映像を16:9に拡大して投写します。

*ズームモードを選択すると上下の一部がカットされます。このカットの量と表示部の位置を環境設定メニューで調整することができます。(▶ P.22 ズーム字幕調整)

設定 — 画面調整 — ズーム字幕調整

投写を効果的にする機能



好みの画質を呼び出す (メモリー機能)

画質調整(トラッキングと同期を除く)、カラーモード、アスペクトを記憶して、呼び出すことができます。以下の4つの映像ソースごとに2個ずつ記憶させることができます。

- Input A : Component
- Input A : RGB-Video
- Input B
- S-Video / Video

映り具合(カラーモード)を選択する

4種類のカラーモードから映像に合うものを選択してください。

※環境設定メニューで設定することもできます。(P.21)

コンピュータ映像を自動調整する

コンピュータ映像信号を自動調整します。通常はこのボタンを押さなくても自動的に調整します。(自動セットアップ機能)

※ビデオ映像では使えません。

映像を静止する (静止機能)

投写中の映像を一時的に静止します。

映像と音声を消す (ミュート機能)

映像と音声を一時的に消します。

画質を記憶する (P.17 アスペクトモード P.21 画質調整)

先にアスペクトモードと映り具合 (カラーモード) を選択してください。

- 1 **Menu** ボタンで環境設定メニューを表示して画質調整を行います。
映像 → 画質調整
- 2 映像メニューの **メモリー** を選択し **Select** で **Enter** を押します。
- 3 **Up/Down** で **メモリー-1** か **メモリー-2** を選び、**Select** で **Enter** を押します。

メモリーを呼び出す

呼び出したい映像ソースのときに **Memory** を押します。押すたびに「メモリー-1」と「メモリー-2」が切り替わります。

Color Mode

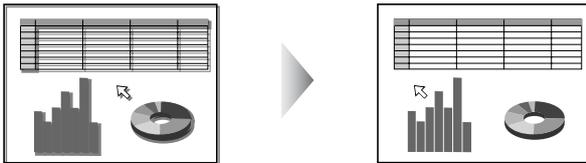
Color Mode ボタンを押すたびにカラーモードが切り替わります。



*「シアター」「シアター・ブラック」のときには自動的にエプソンシネマフィルタが装着されて映画に最適な色合いになります。

Auto

Auto ボタンを押すとコンピュータ映像が最適化されます。

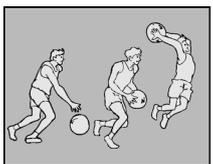


※投写映像の静止中または環境設定メニューの表示中には、これらの機能を終了したあと調整を行います。

以下の機能が自動調整されます。

- トラッキング ●表示位置
 - 同期
- 自動調整しきれないときは、これらを個別に調整してください。
(P.21 トラッキング、同期、P.22 表示位置)

Stop を押します

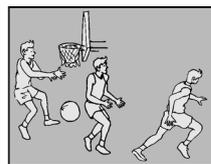


動画投写中

再び **Stop** を押します



静止



動画の投写を再開

または **ESC** を押します

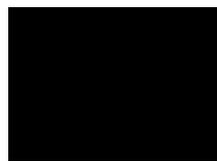
- 静止中も入力元の映像は進んでいるので静止場面から再開することはできません。
- 環境設定メニューの表示は終了します。

A/V Mute を押します



ビデオ1投写終わり

再び **A/V Mute** を押します



ビデオを入れ替へ中 (ミュート中)



ビデオ2投写開始

または **ESC** を押します

- ミュート中の色は黒か青にできます。
(P.22 背景色)
- ミュート中も入力元の映像は進んでいるのでミュート場面から再開することはできません。

環境設定メニュー

環境設定メニューでは、画面、画質、入力信号、音声などの調整や設定を行うことができます。



Menu ボタン

環境設定メニューを投写画面上に表示します。
再び押すとメニュー表示を終了します。

ボタン

タテ方向の項目を選択します。



ボタン

- ヨコ方向の項目を選択します。



- 設定値を変更します。

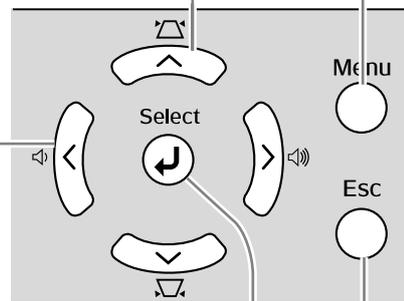


Select ボタン

選択を実行します。
1つ下のメニュー階層に進みます。

Esc ボタン

1つ上のメニュー階層に戻ります。



リモコンでも同様に操作できます。

映像メニュー

映像

：初期値

1 項目の選択

  で項目を選び
 を押します。

2 設定の変更

  または   で
設定を変更します。

 (緑)：現在の設定値

 (オレンジ)：現在選択され
ている項目

  を押して決定しま
す。

3 操作を続けるとき

 を押してメニュー階層
を戻ります。

またはメニューの  **戻る**
を選び  を押します。

4 終了

 を押してメニュー表示
を終了します。

映像メニューの設定は、
各ソースごとにそれぞれ
別の設定値が保存されま
す。「メモリー」はS-Video
とVideoが同じ設定で保存
されます。

●画質調整

●明るさ 中心値 (0)

 映像の明るさを調整します。

●コントラスト 中心値 (0)

 映像の明暗の差を調整します。

●色の濃さ 中心値 (0) (Video、S-Video、Component 入力時のみ)

 映像の色の濃さを調整します。

●色合い 中心値 (0) (Video、S-Video、Component 入力時のみ)

 映像の色合いを調整します。

●色温度

 中 : Input A の初期値、  高 : その他の初期値

 高 白色を青みがかった色にします。

 中 標準

 低 白色を赤みがかった色にします。

●肌の色調整

 3 : Input A の初期値、  5 : その他の初期値

 2 緑色の強さを調整します。下げると赤紫色が
強くなります。

●シャープネス 中心値 (0)

 映像のシャープネスを調整します。

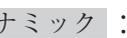
●トラッキング (RGB-Video、Input B 入力時のみ)

 映像に縦の縞模様が出るときに調整します。

●同期 (RGB-Video、Input B 入力時のみ)

 映像にちらつき、ぼやけ、横ノイズが出るとき
に調整します。

●カラーモード

 シアター : Input A の初期値、  ダイナミック : その他の初期値

映像の色の鮮やかさを補正します。

 ダイナミック 明るい部屋

 リビング カーテンを閉めた部屋

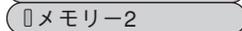
 シアター カーテンを閉めて照明を落した部屋

 シアター・ブラック 完全に遮光された部屋

●メモリー

設定値を記憶します。画質調整 (トラッキングと同期を除く)、
カラーモード、アスペクトを記憶します。

 メモリー1

 メモリー2

●自動調整 オン (RGB-Video、Input B 入力時のみ)

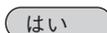
コンピュータ映像を選択したとき、映像を最適な状態に自動調
整します。

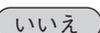
 オン

 オフ

●初期化

現在選択しているソースの映像メニューの全ての設定値*を初
期化します。(*「メモリー」を除く)

 はい

 いいえ

設定メニュー

設定

：初期値

1 項目の選択

  で項目を選び
 を押します。

2 設定の変更

  または   で
設定を変更します。

 (緑)：現在の設定値

 (オレンジ)：現在選択され
ている項目

  を押して決定しま
す。

3 操作を続けるとき

 を押してメニュー階層
を戻ります。

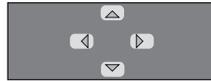
またはメニューの   を押します。

4 終了

 を押してメニュー表示
を終了します。

●画面調整

●表示位置



    ボタンで移動します。

●ズーム字幕調整

アスペクトモードが「ズーム」のときの字幕位置を設定します。

■縦サイズ

  映像の縦サイズを調整します。

■表示位置

 映像の縦サイズを調整します。

 表示位置の上下を調整します。

●台形補正

  上下方向に歪んだ画面を補正します。

●設置モード

標準

上下さかさまに投写します。

左右さかさまに投写します。

上下左右さかさまに投写します。

●セットアップレベル

黒の基準を選びます。(コンポーネントビデオ、S-ビデオのみ)

●動作設定

●スリープモード

「映像信号が入力されていません。」の表示後、指定の時間何も
しないとスタンバイ状態になります。

●チャイルドロック

本体操作パネルの  ボタンを3秒以上押さないと電源が入らな
くなります。

※リモコンの  ボタンは影響を受けません。

●オンスクリーン表示設定

●メッセージ表示

選択したソース名や入力が無いときのメッセージを表示します。

●背景色

ミュート時や入力信号が無いときの背景色を設定します。

●スタートアップスクリーン

起動時に「EPSON」を表示します。

(設定続き)

● 入力信号選択

● ビデオ信号方式

オート

- オート
- PAL
- PAL60
- NTSC
- M-PAL
- SECAM
- NTSC4.43
- N-PAL

● Input A Component

Input A 端子に接続した機器の入力信号を設定します。

- Component コンポーネントビデオ信号 (YCbCr[▶]/YPbPr[▶])
- RGB-Video RGB-Video[▶] 信号

● 音量 10

10  内蔵スピーカの音量を調整します。

● 言語

画面に表示するメッセージやメニューの言語を選択します。

- 日本語
- Deutsch
- Português
- English
- Italiano
- 中文
- Français
- Español
- 한국어

● 初期化

設定メニューのうち「チャイルドロック」「Input A」「言語」を除く全ての設定値を初期化します。

- はい
- いいえ

情報

1 操作を続けるとき

^{Esc}
○を押してメニュー階層を戻ります。

またはメニューの **戻る**
^{Select}
を選び **↵** を押します。

2 終了

^{Menu}
○を押してメニュー表示を終了します。

●ランプ点灯時間

ランプの累積使用時間を表示します。

0～10時間までは0Hと表示されます。10時間以上は1時間単位で表示されます。

ランプ交換時期になると、この表示が赤くなります。

●映像ソース

現在投写中のソースを表示します。

S-Video、Video、Input A、Input B など

●ビデオ信号方式 (S-Video, Video 入力時のみ)

ビデオ信号方式を表示します。

オート、PAL、NTSC など

●入力信号 (Input A, Input B 入力時のみ)

入力信号の設定を表示します。

Component、RGB-Video など

●入力解像度 (Input A, Input B 入力時のみ)

入力解像度を表示します。

●リフレッシュレート (Input B, RGB-Video 入力時のみ)

リフレッシュレート **▶** を表示します。

●同期情報 (Input B, RGB-Video のみ)

故障などでエプソンインフォメーションセンターに問い合わせるときにこの表示内容をお伝えください。

初期化メニュー

初期化

1 項目の選択

  で項目を選び
Select
↓ を押します。

2 実行

  で **はい** を選
び Select
↓ を押します。

3 操作を続けるとき

Esc
○ を押してメニュー階層
を戻ります。

またはメニューの **戻る**
Select
を選び ↓ を押します。

4 終了

Menu
○ を押してメニュー表示
を終了します。

● ランプ点灯時間初期化

ランプを交換したときに、ランプ点灯累積時間数を0に戻します。

はい

いいえ



ランプを交換したときに必ずこの操作を実行してください。

● メモリー初期化

メモリー登録した設定を全て無効にします。

はい

いいえ

● 全初期化

環境設定メニューの全ての項目*を初期値に戻します。

はい

いいえ

*以下の項目は初期化されません。

「メモリー」「Input A」「言語」「チャイルドロック」「ランプ点灯時間」

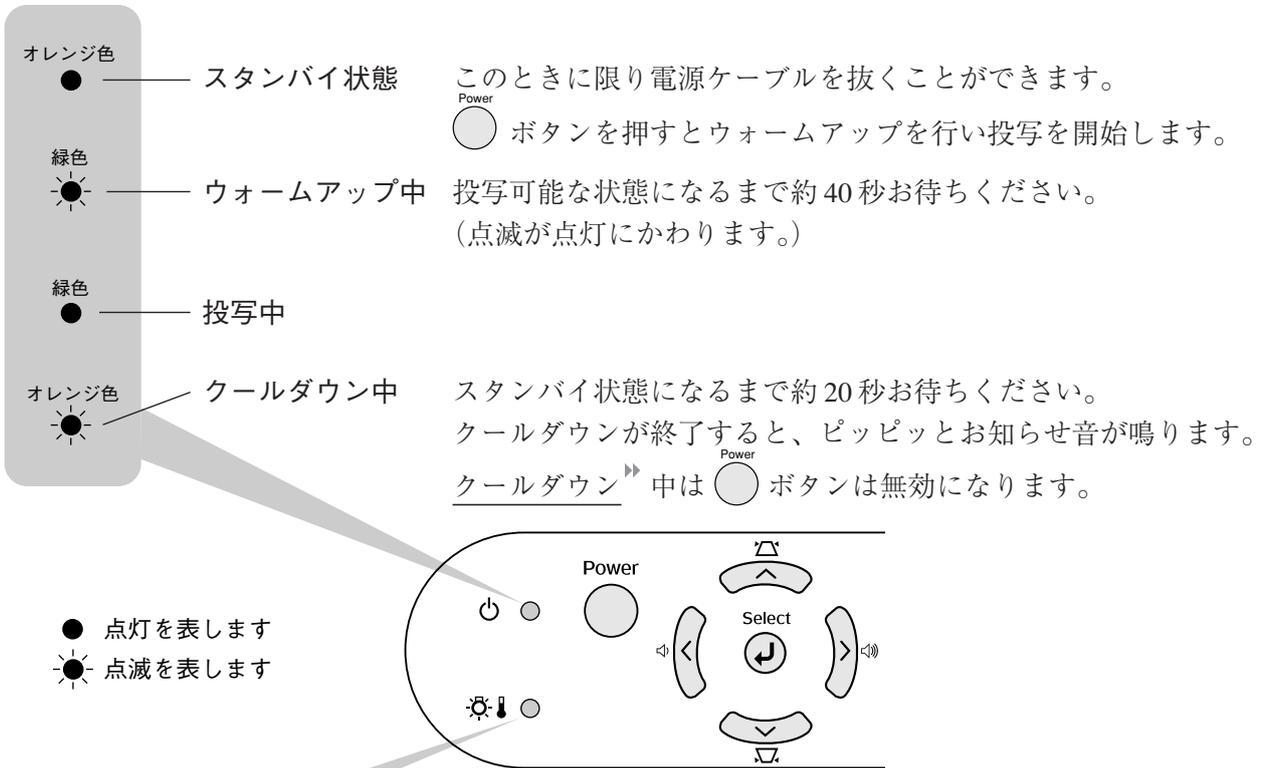
※各メニューごとに設定を初期値に戻すときは、それぞれのサブメニューで初期化を実行してください。

故障かなと思ったら

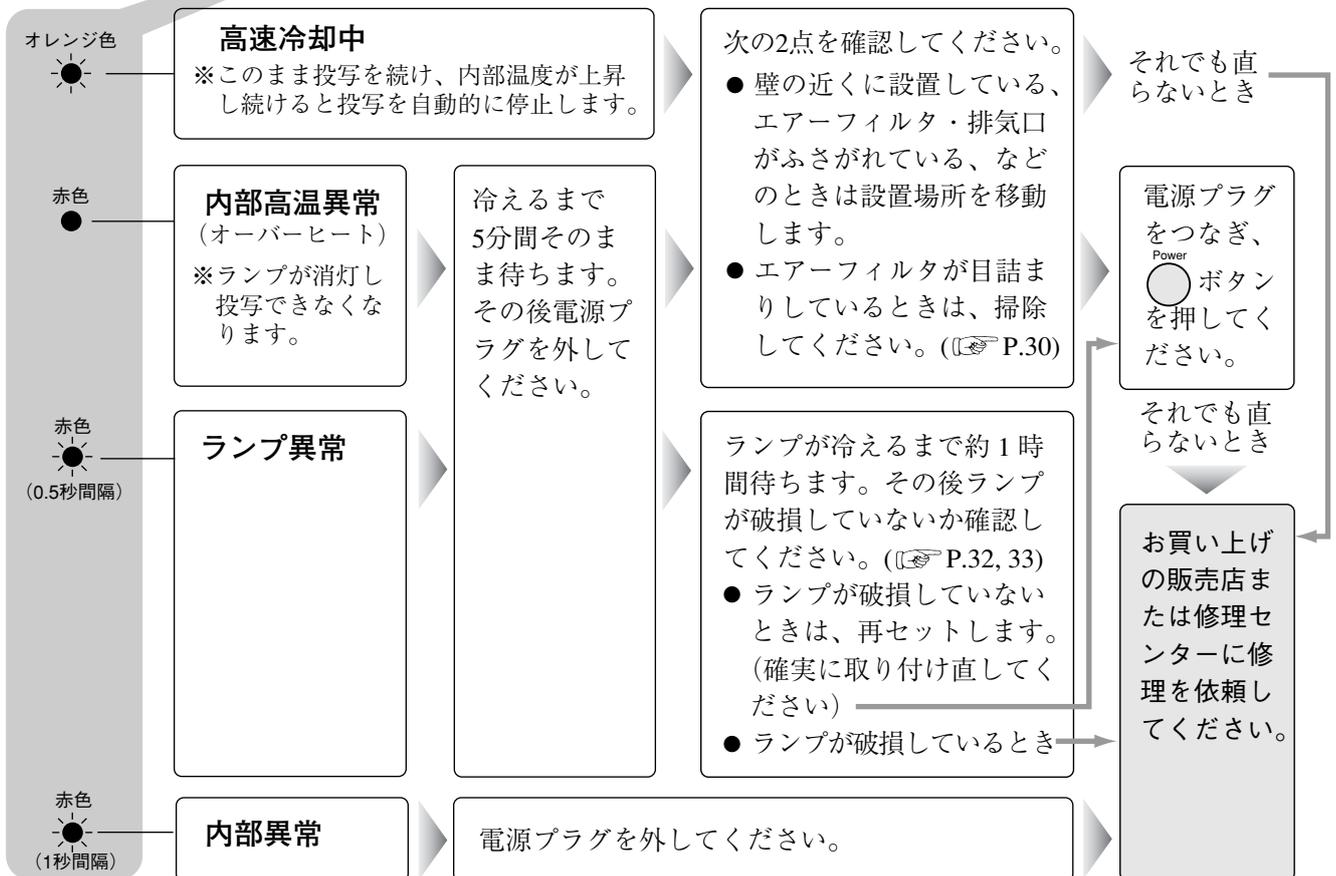
■インジケータの見方

本機には、次の2種類のインジケータがあり本機の状態を知らせています。

◆電源インジケータ (このインジケータは異常を示すものではありません)



◆異常/警告インジケータ (消灯しているときは正常です)



※各インジケータが上記以外の状態のときは販売店またはインフォメーションセンターにお問い合わせください。

■インジケータを見てもわからないとき

映像映らない（何も映らない）



電源をOFFにした後で、すぐONにしましたか？

投写終了後1分程度は〔Power〕ボタンを押してもすぐには投写されません。

完全にクールダウンを行なった後、映像が映し出されます。

スリープモードの時間を設定していませんか？

スリープモードの時間を設定した場合、映像信号が入らない状態で設定した時間（5分、10分、30分）操作しないと、ランプが自動的に消灯します。このとき電源インジケータはオレンジ色に点灯しています。

本機の電源を入れ直してください。スリープモード設定を解除する場合は環境設定メニューの「スリープモード」を「オフ」にしてください。（☞ P. 22）

映像の明るさは正しく調整されていますか？

環境設定メニューの「明るさ」で調整します。（☞ P. 21）

入力映像そのものが真っ黒になっていませんか？

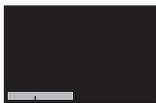
スクリーンセーバーなどで入力映像が真っ黒になることがあります。

スクリーンセーバーを解除したり、入力している映像を一度確認してください。

映像信号が入力されていますか？

映像信号が入力されているか確認してください。映像信号に関するメッセージを表示させるには、環境設定メニューで「メッセージ表示」をオンに設定してください。（☞ P. 22）

映像映らない（メッセージ：映像信号が入力されていません。）



メッセージ

接続した映像入力端子を正しく選択していますか？

本体操作パネルの〔Source〕ボタンを押し、映像を切り替えてください。リモコンの場合は、〔Input A/B〕ボタンまたは〔S-Video / Video〕ボタンを押して切り替えてください。

（☞ P. 17）

ケーブル類が正しく接続されていますか？

投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認してください。

ビデオ機器によっては機器側で出力を設定するものがあります。詳しくはビデオ機器の取扱説明書をご覧ください。（☞ P. 10 - 13）

コンピュータの映像を外部出力する設定にしていますか？

ノートタイプや液晶一体型のコンピュータは映像を外部出力する設定にしてください。

コンピュータから出力されている映像信号の解像度・周波数の変更は、コンピュータの取扱説明書などでご確認ください。

（☞ P. 12）

映像がぼやける（鮮明ではない）

- 映像がぼやける
- 映像の一部しかピントが合わない
- ピントが全く合わない
- 映像が乱れる
- ノイズが出る
- 映像に縞模様が入る



投写距離は最適ですか？

投写距離の推奨範囲は73cm～1165cmです。この範囲で設置してください。（☞ P. 8）

レンズが汚れていませんか？

レンズを掃除します。（☞ P. 30）

故障かなと思ったら



レンズが結露していませんか？
寒い部屋から急に暖かい部屋へ持ち込んだときなど、レンズの表面が結露して映像がぼやけることがあります。

▶ ご使用になる1時間くらい前に使用する部屋に設置するようにします。結露してしまったときは、電源を切ってしばらくそのまま放置してください。

ケーブルを延長していませんか？

▶ ケーブルを延長するとノイズが入ることがあります。

ケーブルは正しく接続されていますか？

▶ 投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。(▶ P. 10-13)

ピントは正しく調整されていますか？

▶ ピント調整を行います。(☞ P. 16)

映像が大きい(映像が切れる)／映像が小さい



アスペクト[▶]モードが正しく選択されていない可能性があります。

▶ [Aspect] ボタンでアスペクトモードを切り替えてください。(☞ P. 17)

「表示位置」は正しく調整されていますか？

▶ 環境設定メニューの「表示位置」で調整してください。(☞ P. 22)



映像の色が悪い／緑色がかかる／赤紫色がかかる



ランプの交換時期ではありませんか？
ランプの交換時期が近づくと映像が暗くなったり色合いが悪くなります。

▶ 新しいランプと交換してください。(☞ P. 32)

コントラストは正しく調整されていますか？

▶ 環境設定メニューの「コントラスト」で調整してください。(☞ P. 21)

適切な色温度に設定されていますか？

▶ 環境設定メニューの「色温度」で色を調整してください。(☞ P. 21)

色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか？
(コンピュータのモニターや液晶画面への表示と映像の色合いは必ずしも一致しませんが、異常ではありません。)

▶ 環境設定メニューで「色の濃さ」、「色合い」を設定してください。(☞ P. 21)

映像の明るさは正しく調整されていますか？

▶ 環境設定メニューの「明るさ」で調整します。(☞ P. 21)

ケーブル類が正しく接続されていますか？

▶ 投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。(☞ P. 10-13)
コンポーネントビデオ[▶]などはしっかり接続しないと表示できない色があります。

映像が暗い



ランプの交換時期ではありませんか？
ランプの交換時期が近づくと映像が暗くなったり色合いが悪くなります。

▶ 新しいランプと交換してください。(☞ P. 32)

映像の明るさは正しく調整されていますか？

▶ 環境設定メニューの「明るさ」で調整してください。(☞ P. 21)

コントラストは正しく調整されていますか？

▶ 環境設定メニューの「コントラスト」で調整してください。(☞ P. 21)

音が出ない



音量調整が最小になっていませんか？

▶ 聞こえる音量に調整してください。
([P. 16](#))

音声入力は正しく接続されていますか？

▶ 使用してるケーブルと、入力端子が正しく合っているか確認してください。
([P. 11, 13](#))

接続している機器の再生ボタンは押しましたか？

▶ 接続している機器の電源を入れ、再生ボタンを押してください。([P. 14](#))

リモコンで操作できない



リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の強い光が当たっていませんか？

▶ 強い光などがリモコン受光部に当たる場所を避けて設置してください。([P. 7](#))

プロジェクターから離れすぎていませんか？

▶ 操作可能距離は、約6mです。この距離内で操作してください。([P. 7](#))

リモコンの受光部をプロジェクターのリモコン受光部に向けて操作していますか？

▶ 操作範囲は、左右約30°、上下約15°です。
([P. 7](#))

電池の絶縁テープを引き抜いてありますか？

▶ 初めてお使いになるときは、電池ホルダから出ている絶縁テープを引き抜いてください。
([P. 7](#))

電池が消耗していませんか？

▶ 新しい電池と交換してください。([P. 31](#))

終了しない ([Power] ボタンを押した後に)



電源インジケータがオレンジに点灯したままになっている。

▶ コンセントから電源プラグを抜くと、電源インジケータは消灯します。([P. 15](#))

本機は電源を切っても電源インジケータは消灯しない構造になっています。(スタンバイ状態)

電源が入らない

本体操作パネルの [Power] ボタンを押しても、本機の電源が入らない。

▶ チャイルドロックがオンになっていることが考えられます。
[Power] ボタンを3秒間押し続けると電源が入ります。([P. 22](#))

お手入れの方法

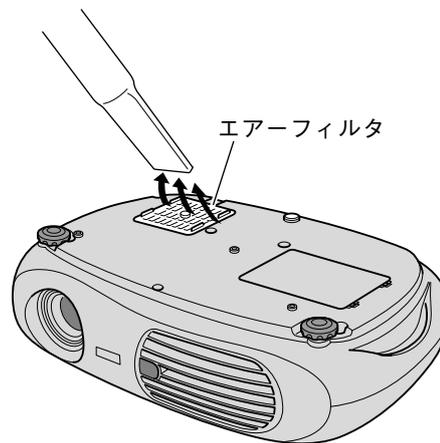
❗ 各部の掃除や消耗品の交換を行う前に、別冊の『安全にお使いいただくために／サポートとサービスのご案内』を必ずお読みください。

■各部の掃除

本体が汚れたり、映像の映りが悪くなったら掃除をしてください。

◆エアフィルタの掃除

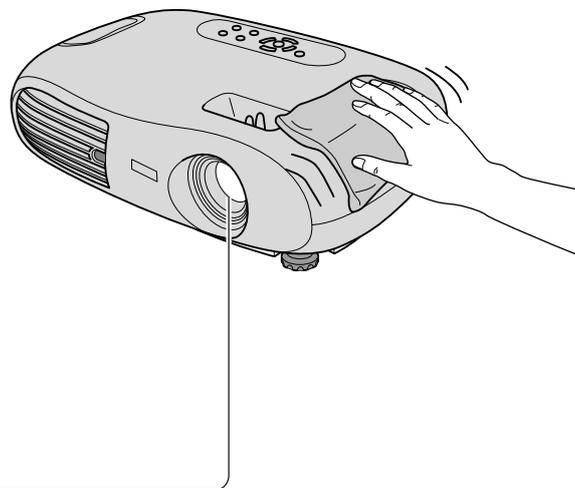
本機を裏返して、掃除機でホコリを吸い取ってください。エアフィルタにホコリがたまると、空気の通りが悪くなり内部の温度が上昇し、故障の原因になります。



◆本体の掃除

乾いた柔らかい布で汚れを軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたしてかたくしぼり、軽くふき取ってから乾いた布で仕上げてください。

※ワックス、ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。ケースが変質したり、塗装がはげたりすることがあります。



◆レンズの掃除

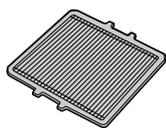
市販のブローワーやレンズクリーナーで汚れを軽くふき取ってください。

※レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたりしないでください。

■消耗品の交換

◆消耗品の交換時期

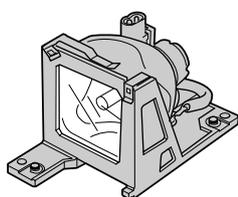
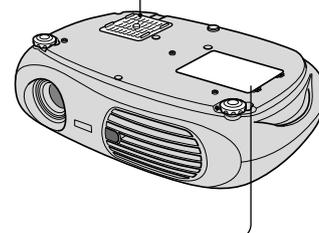
次のようなときは消耗品の交換時期となります。交換用オプション品 (P.34) をお買い上げの上、交換を行ってください。



交換用エアフィルタ
ELPAF04
(オプション)

エアフィルタ

掃除機をかけてもホコリがとれなくなったときや、エアフィルタ自体が破れたとき。



交換用ランプ
ELPLP29H
(オプション)

ランプ

- 画面左下に「投写ランプを交換してください。」とメッセージが表示されたとき。
メッセージが表示される時間は、ご利用のカラーモードの種類によって変わります。
- シアター・ブラックで使い続けた場合：2900 時間
- その他のモードで使い続けた場合：1900 時間
- 異常 / 警告インジケータが0.5秒間隔で赤色に点滅したとき。



メッセージ

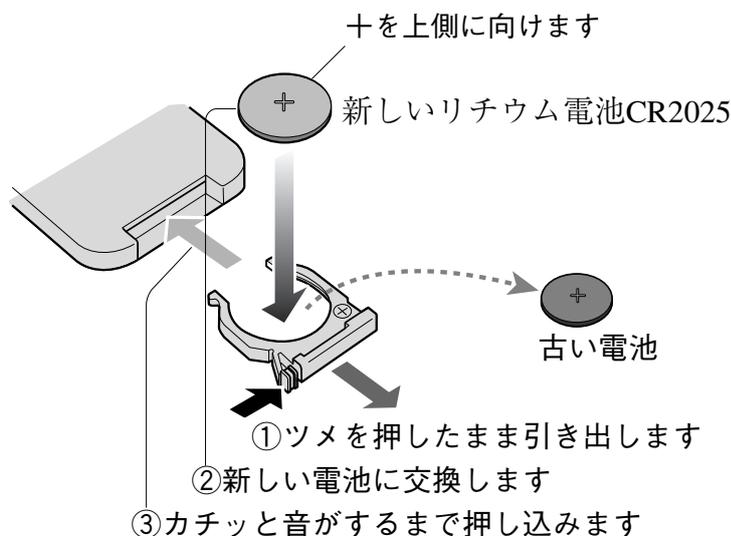


※交換時間を越えて使い続けるとランプが破裂する可能性があります。

※交換用エアフィルタと交換用ランプはお近くの販売店またはエプソンOAサプライ株式会社 (0120) 251-528 でお買い求めください。(お早めに準備されることをお勧めします。)

◆電池の交換方法

リモコン操作に対して本体の反応が悪いときは、電池が消耗していますので、新しい電池に交換してください。交換の目安は約6ヶ月です。

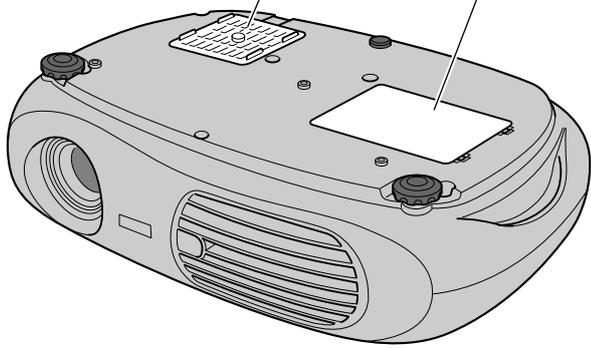
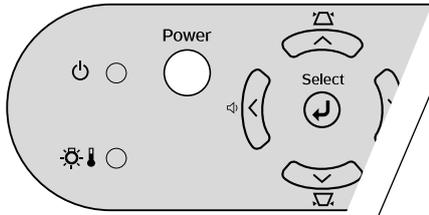


- ❗ 事故防止のため、電池は幼児の手の届かない場所に置いてください。
- 万一、子供が電池を飲み込んだ場合は、すみやかに医師に相談してください。
- 使用済みの電池は、地域の廃棄ルールに従って処分してください。

お手入れの方法

■ 消耗品の交換

消耗品の交換は  ボタンを押して電源を切り「クールダウン」(約20秒)後に行います。

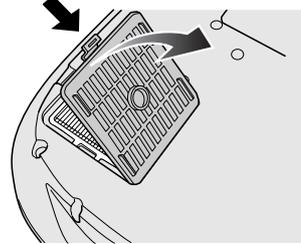


※消耗品の交換時期については P. 31 をご覧ください。

◆ エアフィルタの交換方法

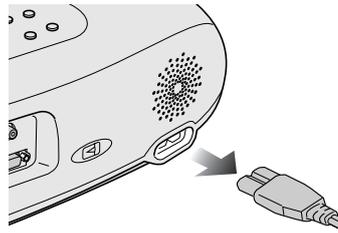
1 エアフィルタのカバーを外します

①つまみを押して ②カバーを開けます



◆ ランプの交換方法

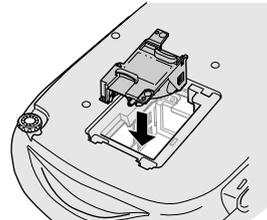
1 電源ケーブルを外しランプが冷えるまで待ちます (約1時間)



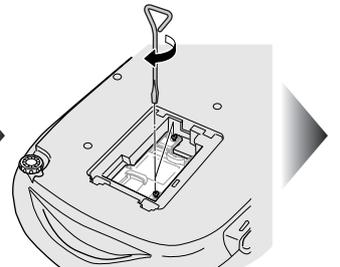
5 新しいランプを取り付けます

6 ランプ固定ネジ2本を締めます

向きを合わせてください



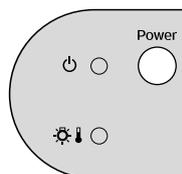
カチッと音がするまで押します



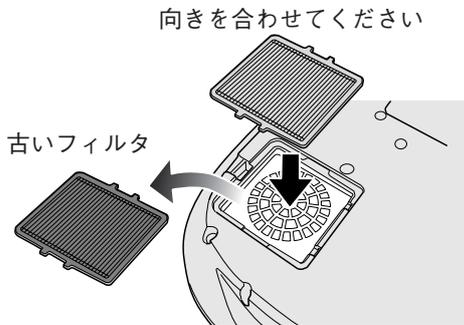
◆ ランプ点灯時間の初期化

1  を押して電源を入れます

2  を押して環境設定メニューを表示します

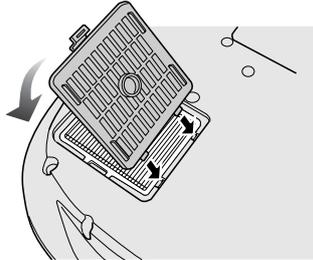


2 新しいエアフィルタに交換します



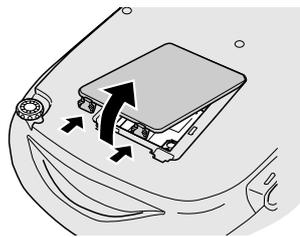
3 エアフィルタのカバーを取り付けます

- ①ツメの部分を先に入れます
- ②反対側をカチッと音がするまで押します

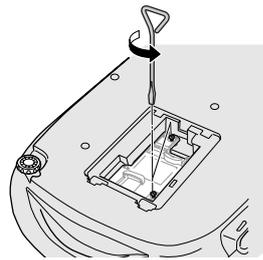


使用済みのエアフィルタは、地域の廃棄ルールに従って処分してください。

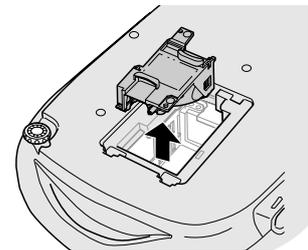
2 ランプカバーを外します



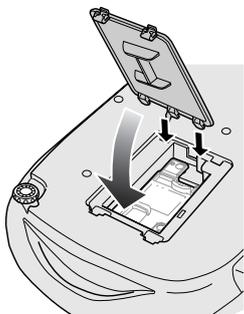
3 ランプ固定ネジ2本をゆるめます



4 古いランプを取り外します



7 ランプカバーを取り付けます



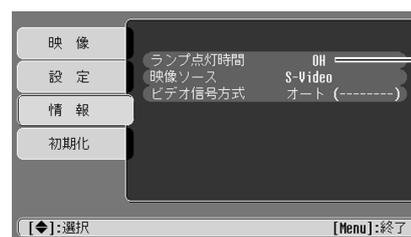
- ①ツメの部分を先にいれます
- ②反対側をカチッと音がするまで押します

- ランプカバーは確実に取り付けてください。取り付けが不十分だとランプが点灯しません。
(本機は安全のためランプカバーを外すとランプが消灯します。)
- ランプを交換した後は、ランプ点灯時間を必ず初期化してください。
- ランプには水銀が含まれています。使用済みのランプは、地域の廃棄ルールに従って処分してください。

3 初期化メニューの「ランプ点灯時間初期化」を選択します



4  を押して実行します



ランプ点灯時間の初期化は、ランプを交換したときにのみ行ってください。

※ランプ点灯時間が0Hになったことを確認してください。

オプション品一覧

下記のオプション品を用意しています。用途に合わせてお買い求めください。これらのオプション品類は2004年4月現在のものです。予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

交換用ランプ

使用済みランプと交換します。

- ・ ELPLP29H

エアフィルター

使用済みエアフィルターと交換します。

- ・ ELPAF04

天吊り金具*

本機を天井に取り付けるときに使います。

- ・ ELPMB11

天井プレート*

高天井や化粧天井に取り付けるときに使います。

- ・ ELPFC03

パイプ 370*

- ・ ELPFP04 (370mm シルバー)

パイプ 570*

- ・ ELPFP05 (570mm シルバー)

パイプ 770*

- ・ ELPFP06 (770mm シルバー)

ソフトキャリングケース

- ・ ELPKS51

*天吊り設置には特別な技術が必要となります。
お買い求めいただいた販売店にご相談ください。

仕様／対応解像度一覧

■仕様一覧

商品名	Home Projector EMP-TW10H	
外形寸法	402(幅)×114(高さ)×294(奥行き)mm (フット含まず)	
パネルサイズ	0.55 型ワイド	
表示方式	ポリシリコンTFT アクティブマトリクス	
画素数	854 × 480 × 3 枚	
フォーカス調整	手動	
ズーム調整	手動(約 1 : 1.54)	
ランプ(光源)	UHE ランプ 定格 130W	
音声最大出力	1W モノラル	
スピーカ	1 個	
電源	100-240V ± 10%、50/60Hz AC 定格消費電力 200W スタンバイ時 5W (100V 時)	
使用温度範囲	+ 5℃ ~ + 35℃ (結露しないこと)	
保存温度範囲	- 10℃ ~ + 60℃ (結露しないこと)	
質量	約 3.6kg	
接続端子	Input A 端子	3-RCA ピンジャック
	Input B 端子	1 系統ミニ D-Sub 15pin (メス)
	S-Video 端子	1 系統ミニ DIN 4pin
	Video 端子	1 系統 RCA ピンジャック
	Audio 端子	RCA ピンジャック × 2 (L,R)
	Control (RS-232C) 端子	1 系統 D-Sub 9pin (オス)

Safety

USA (100-120VAC)
UL60950 3rd Edition
Canada (100-120VAC)
CSA C22.2 No.60950 (cUL)
European Community
(200-240VAC)
The Low Voltage
Directive (73/23/EEC)
IEC60950 3rd Edition, +Amd.1,
+Amd.2, +Amd.3, +Amd.4

EMC

USA (100-120VAC)
FCC 47CFR Part15B Class B (DoC)
Canada (100-120VAC)
ICES-003 Class B
European Community
(200-240VAC)
The EMC Directive(89/336/EEC)
EN55022, 1998 Class B
EN55024, 1998
IEC61000-4-2, IEC61000-4-3,
IEC61000-4-4, IEC61000-4-5,
IEC61000-4-6, IEC61000-4-8,
IEC61000-4-11, IEC61000-3-2,
IEC61000-3-3
Australia/New Zealand
(200-240VAC)
AS/NZS 3548:1995, A1:1997,
A2:1997, Class B
CISPR Pub.22:1993, A1:1995,
A2:1996, Class B



本機には Pixelworks DNX™ の IC が搭載されています。

■対応解像度一覧

◆コンポーネントビデオ

信号	解像度	アスペクト [▶] モード		
		ノーマル	スクイーズ	ズーム
SDTV [▶] (525i, 60Hz)	640 × 480	640 × 480 (4 : 3)	854 × 480 (16 : 9)	854 × 480 (16 : 9)
SDTV (625i, 50Hz)	768 × 576			
SDTV (525p)	640 × 480			
SDTV (625p)	768 × 576			
HDTV [▶] (750p) 16 : 9	1280 × 720	854 × 480 (16 : 9)	—	—
HDTV (1125i) 16 : 9	1920 × 1080			

仕様／対応解像度一覧

◆コンポジットビデオ／S-ビデオ

信号	解像度	アスペクトモード		
		ノーマル	スクイーズ	ズーム
TV (NTSC)	640 × 480	640 × 480 (4:3)	854 × 480 (16:9)	854 × 480 (16:9)
TV (PAL, SECAM)	768 × 576			

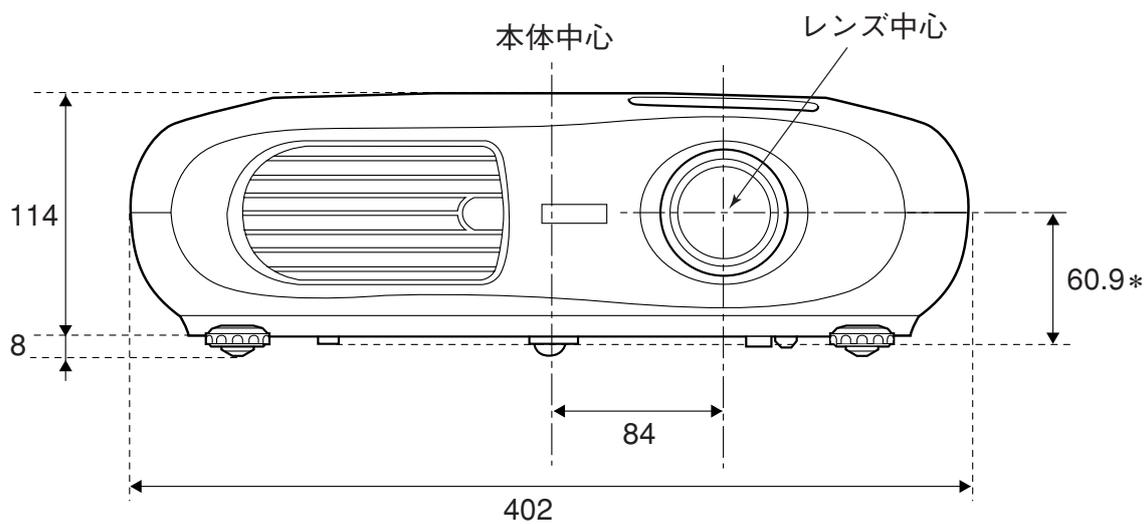
◆コンピュータ

信号	解像度	アスペクトモード		
		ノーマル	スクイーズ	ズーム
EGA	640 × 350	854 × 468	—	—
VGA ^{▶▶} 60	640 × 480	640 × 480 (4:3)	854 × 480 (16:9)	854 × 480 (16:9)
VESA 72/75/85, iMac*	640 × 480			
SVGA ^{▶▶} 56/60/72/75/85, iMac*	800 × 600			
XGA ^{▶▶} 43i/60/70/75/85, iMac*	1024 × 768			
MAC13 型	640 × 480			
MAC16 型	832 × 624			
MAC19 型	1024 × 768			
MAC21 型	1152 × 870	636 × 480		
SDTV(525i, 60Hz)	640 × 480	640 × 480 (4:3)		
SDTV(525p)	640 × 480			
SDTV (625i, 50Hz)	768 × 576			
SDTV (625p)	768 × 576			
HDTV(750p) 16:9	1280 × 720	854 × 480 (16:9)	—	—
HDTV(1125i) 16:9	1920 × 1080			

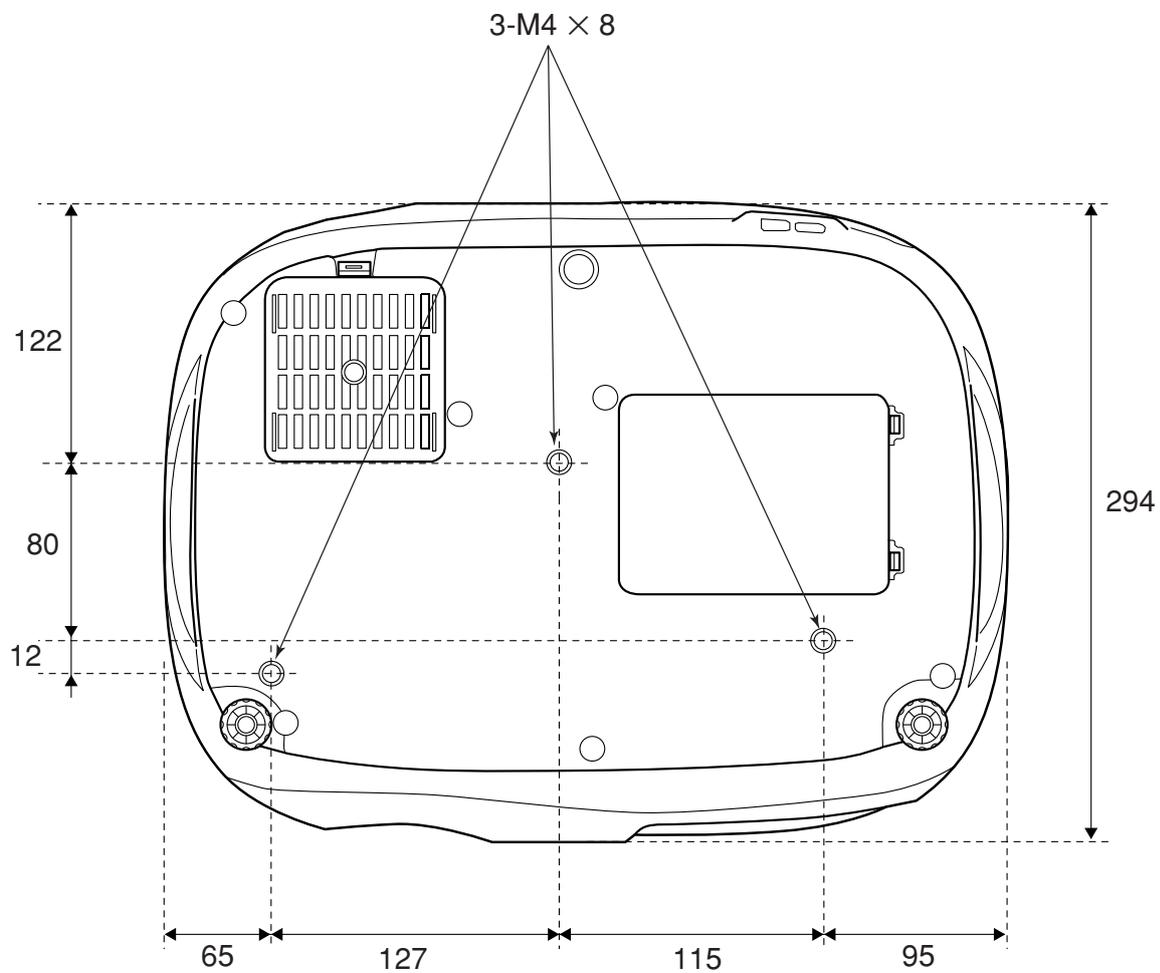
*VGA 出力ポートが装着されていない機種には接続できません。

上記以外の信号が入力された場合でも、映像を投写できることがあります。ただし、この場合、機能が制限されることがあります。

外形寸法図



*レンズ中心から天吊固定部までの寸法



用語解説

本書で使用している用語で、本文中に説明がなかったもの、あるいは難しいものを簡単に説明します。詳細については市販の書籍などを利用してください。

5BNC

アナログのビデオ信号を入力するコネクタです。

HDTV

High-Definition Television の略で、次の条件を満たす高精細なシステムに適用されます。

- ・垂直解像度 750p、1125i 以上
(pはプログレッシブ^{▶▶}走査、iはインタレース^{▶▶}走査)
- ・画面のアスペクト比は 16:9
- ・ドルビーデジタル^{▶▶} : 音声の受信、再生(あるいは出力)

RGB-Video

RGBは一般的にコンピュータのモニター出力に使用される信号です。RGB-Videoは、光の三原色である赤(Red)、緑(Green)、青(Blue)のそれぞれの強さを表す電気パルスで構成されます。4番目または5番目の電気パルスはタイミング情報を伝達します。

S-ビデオ

ビデオの明るさ信号や色信号を分けて、高画質を追求する信号です。Y(輝度信号)C(色信号)の2つの独立した信号からできている映像をいいます。

SDTV

Standard Definition Television の略で、HDTV の条件を満たさない標準テレビジョン放送のことです。

SVGA

IBM PC/AT 互換機(DOS/V 機)の信号で横 800 ドット×縦 600 ドットのものを呼びます。

VGA

IBM PC/AT 互換機(DOS/V 機)の信号で横 640 ドット×縦 480 ドットのものを呼びます。

XGA

IBM PC/AT 互換機(DOS/V 機)の信号で横 1,024 ドット×縦 768 ドットのものを呼びます。

YCbCr

現行のテレビ(NTSC 方式)で、カラーバー信号波の中にある伝送用信号のことです。Y(輝度信号)CbCr(クロマ(色)信号)で表します。

YPbPr

ハイビジョンで、カラーバー信号波の中にある伝送用信号のことです。Y(輝度信号)PbPr(色差信号)で表します。

アスペクト

画面の縦と横の比率をアスペクト比と

いいます。縦横の比率が 16:9 と横長になっている画面をワイド画面といいます。標準画面のアスペクト比は 4:3 です。

色温度

光を発する物体の温度をいいます。色温度が高いと青みがかかった色合いになり、色温度が低いと赤みがかかった色合いになります。

インタレース

1つの画面を表示するときに情報を横方向に細かい線に分け、左から右へ、上から下へ順次表示させます。このとき偶数線分と奇数線分を交互に表示する方法をいいます。

クールダウン

投写によって高温になっているランプを冷却する処理です。本体、またはリモコンの[Power] ボタンを押し電源を切ると自動的に行われます。クールダウン中は電源プラグを抜かないでください。クールダウンが正しく行われなくなるため、ランプや本機内部に高熱がこもったままとなり、ランプの寿命が短くなったり本機の故障の原因となります。

コントラスト

色の明暗の差を強くしたり弱くしたりすることにより、文字や絵がハッキリ見えたり、ソフトに見えたりすることです。この調整をコントラストの調整といいます。

コンポーネントビデオ

ビデオの明るさ信号や色信号を分けて、高画質を追求する信号です。ハイビジョンにおいて、Y(輝度信号)Pb、Pr(色差信号)の3つの独立した信号からできている映像をいいます。

コンポジットビデオ

ビデオの明るさ信号や色信号を混合した、一般的な家庭用ビデオ信号(NTSC、PAL、SECAM)です。カラーバー信号の中の伝送用信号 Y(輝度信号)とクロマ(色)信号を重ねて1つの信号にしています。

スクイーズモード

16:9の横長ワイド映像を水平方向に圧縮して、4:3の映像としてビデオソフトに収録する方法です。本機のスクイーズモードを使って投写すると、元の16:9のワイド映像に戻ります。

同期

コンピュータから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されます。

その周波数にプロジェクターの周波数を合わせないときれいな映像になりません。信号の位相(山のずれ)を合わせることを同期を合わせるといいます。同期が合っていないと投写映像にちらつき、ぼやけ、横方向のノイズが出ます。

盗難防止用ロック

プロジェクターのケースに備え付けられた穴に市販の盗難防止用ケーブルを通し、机や柱などに固定できます。kensington 社製のマイクロセーバーセキュリティシステムに対応しています。日本正規輸入代理店の連絡先は、以下のとおりです。

七陽商事株式会社 情報機器事業部
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-55-7(ナナヨービル)
Tel:03-3663-7787 Fax:03-3669-2367

トラッキング

コンピュータから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されます。その周波数にプロジェクターの周波数を合わせないときれいな映像になりません。信号の周波数(山の数)を合わせることをトラッキングを合わせるといいます。トラッキングが合っていないと投写映像に幅広の縦の縞模様が出ます。

ドルビーデジタル

ドルビー研究所で開発されたサウンド方式です。通常ステレオは2つのスピーカを用いた2ch方式ですが、ドルビーデジタルは、それにセンタースピーカ、リア2chスピーカ、サブウーファを追加した6ch(5.1ch)方式となっています。

プログレッシブ

1つの画面を作り出す情報を上から下へ順次走らせて一画面を構成する方式をいいます。

リフレッシュレート

ディスプレイの発光体は、その明るさと色をごく短時間保持します。そのため発光体をリフレッシュするために1秒間に何度も画像を走査しなければなりません。その速度をリフレッシュレートと呼び、ヘルツ(Hz)で設定します。

DECLARATION of CONFORMITY

According to 47CFR, Part 2 and 15
Class B Personal Computers and Peripherals; and/or
CPU Boards and Power Supplies used with Class B
Personal Computers

We : EPSON AMERICA, INC.
Located at : 3840 Kilroy Airport Way
MS: 3-13
Long Beach, CA 90806
Tel : 562-290-5254

Declare under sole responsibility that the product identified herein, complies with 47CFR Part 2 and 15 of the FCC rules as a Class B digital device. Each product marketed, is identical to the representative unit tested and found to be compliant with the standards. Records maintained continue to reflect the equipment being produced can be expected to be within the variation accepted, due to quantity production and testing on a statistical basis as required by 47CFR 2.909. Operation is subject to the following two conditions : (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Trade Name : EPSON
Type of Product : Projector
Model : EMP-TW10H

**FCC Compliance Statement
For United States Users**

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio or television reception. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause interference to radio and television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures.

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

WARNING

The connection of a non-shielded equipment interface cable to this equipment will invalidate the FCC Certification or Declaration of this device and may cause interference levels which exceed the limits established by the FCC for this equipment. It is the responsibility of the user to obtain and use a shielded equipment interface cable with this device. If this equipment has more than one interface connector, do not leave cables connected to unused interfaces. Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

索引

数字・アルファベット

13w3 端子	13
5BNC 端子	13
Audio 端子	5, 11, 13
AV ケーブル	10
HDTV	35
RS-232C 端子	5
S-Video	10, 17
S-Video 端子	5
Video 端子	5
YCbCr	23
YPbPr	23

アイウエオ

ア

明るさ	21
アスペクトモード	4, 6, 17
色合い	21
色温度	21
色の濃さ	21
インジケータ	4, 26
エアフィルタ	5
エアフィルタの交換方法	32
エアフィルタの掃除	30
映像ソース	17, 24
映像メニュー	21
オーバーヒート	26
オプション品	34
音量	11, 13, 16, 23

カ

各部の名称と働き	4
画質調整	21
画面調整	22
カラーモード	18, 21
環境設定メニュー	20
吸気口	5
クールダウン	15, 26
警告インジケータ	4, 26
言語	23
故障かなと思ったら	26
コントラスト	21
コンピュータケーブル	12
コンピュータとの接続	12
コンポーネントビデオ	10
コンポジットビデオ	10

サ

サブメニュー	20
自動セットアップ	18

自動調整	18, 21
シャープネス	21
仕様一覧	35
使用温度範囲	35
情報メニュー	24
初期化	21, 23, 25
初期化メニュー	25
スクイーズ	17
スクリーンサイズ	8
スタートアップスクリーン	22
スピーカ	5, 11, 13
ズーム	17
ズーム字幕調整	22
スリープモード	22
静止機能	18
設置モード	9, 22
設定メニュー	22
全初期化	25
操作範囲	7
セットアップレベル	22

タ

対応解像度一覧	35
台形補正	16, 22
端子	5
チャイルドロック	22
電源インジケータ	4, 14, 26
電源ケーブル	14, 15
電源端子	5
電源の入れ方	14
電源の切り方	15
電池の交換方法	31
天吊り	9, 22
天吊固定部	5
同期	19, 21
同期情報	24
動作設定	22
投写角度	16
投写距離	8
盗難防止ロック	5
トップメニュー	20
トラッキング	19, 21

ナ

入力解像度	24
入力信号	23, 24
入力信号選択	23
ノーマル	17

ハ

排気口	4
-----	---

背景色	22
肌の色調整	21
半透過性のスクリーン	9
ビデオ	10, 24
ビデオ機器との接続	10
ビデオ信号方式	23, 24
表示位置	22
フォーカス	16
フォーカスリング	4, 16
フロントフット	4, 16
保存温度範囲	36
本機の設置	8
本体操作パネル	4
本体の掃除	30

マ

ミニ D-Sub 15 pin	12
ミュート機能	18
メッセージ表示	22
メモリー	21
メモリー初期化	25

ヤ

用語解説	38
------	----

ラ

ランプカバー	5
ランプ点灯時間	24
ランプ点灯時間初期化	25
ランプの交換方法	32
リフレッシュレート	24
リモコン	6
リモコン受光部	4, 5, 7
リモコン発光部	6
リモコンホルダ	7
レンズカバー	4, 14, 15
レンズの掃除	30

ワ

ワイドサイズの映像を映す	17
--------------	----

ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました、万一ご不審な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者(裏表紙参照)以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7) 本書中のイラストと本体の形状は異なる場合があります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源ケーブルは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。本機を販売国以外で使用する際には、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形状を確認し、その国に合った純正電源ケーブルを現地にてお買い求めください。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

商標について

IBM、DOS/V は、International Business Machines Corp. の商標または登録商標です。

Macintosh、Mac、iMac は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。

Windows、Windows NT は米国マイクロソフト社の商標です。

Pixelworks、DNX は Pixelworks 社の商標です。

ドルビーはドルビーラボラトリーズの商標です。

EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」<http://www.i-love-epson.co.jp>

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。
FAQ <http://www.i-love-epson.co.jp/faq/>

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス(株)	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

*修理について詳しくは、エプソンサービス(株)ホームページ<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 **0570-090-090**(全国ナビダイヤル) 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ(株)の電話サービスの名称です。

*新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州(中国地方を除く)	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く) ※松本修理センターは365日受付可。

*平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通諏訪支店で代行いたします。*ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス(株)ホームページ<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

●プロジェクターインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

0570-004110(全国ナビダイヤル) 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ(株)の電話サービスの名称です。

*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(0263) 54-5800までお電話ください。

 愛情点検	長年ご使用の プロジェクターの点検! <small>熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。</small>	こんな症状はありませんか? <ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチを入れても、映像や音が出ない。 ●映像が時々消えることがある。 ●変なおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。 ●電源コードが傷んだ。 	ご使用中止 <small>コンセントから電源プラグを抜いて必ず取扱販売店にご相談ください。</small>
--	---	--	---

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.i-love-epson.co.jp/square/>

エプソンスクエア新宿	〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F 【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
エプソンスクエア御堂筋	〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F 【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
エプソンアートスタジオあずみ野	〒399-8201 長野県南安曇郡豊科町南穂高1115 スワンガーデン安曇野内 【開館時間】10:00～18:00(水曜日、弊社指定休日を除く)

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.i-love-epson.co.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品の購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社(ホームページアドレス <http://www.epson-supply.co.jp/>)またはフリーダイヤル0120-251528)でお買い求めください。

エプソン販売株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

21113002